

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-9

＜第3週＞A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い／その他最新動向

＜12月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について



注目すべき感染症
P.10-14

＜RSウイルス感染症＞2007年に入ってから報告の多い状態が続いており、引き続きその発生動向には注意が必要と考えられる

＜インフルエンザ＞第3週の定点当たり報告数は1.06であり、今シーズンでは初めて、全国的な流行の指標である定点当たり報告数1.0を上回った



病原体情報
P.15-18

インフルエンザウイルス 2006/07シーズン／感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07シーズン



速報
P.19-20

Mホテルにおけるノロウイルスによる集団胃腸炎の発生について



海外感染症情報
P.21

インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況／トーゴでの黄熱流行／ウガンダでの髄膜炎菌感染症の流行



感染症の話
P.22

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞



グラフ総覧(3週)
P.23-29



グラフ総覧(12月)
P.30-34



12月のデータ
P.35-38



3週のデータ
P.39-50



発生動向総覧

※2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

<第3週コメント> 1月24日集計分

◆全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 細菌性赤痢 11例(感染地域: インドネシア5例、インド4例、ミャンマー1例、カンボジア/シンガポール1例)

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 20例(うち有症者10例、HUS無し)

感染地域: 国内17例、シンガポール2例、ニュージーランド1例

国内の多い感染地: 福岡県4例、茨城県3例、愛媛県3例

年齢群: 10歳未満(7例)、10代(1例)、20代(1例)、30代(7例)、40代(1例)、50代(1例)、60代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(13例)、O157 VT2(4例)、O153 VT2(1例)、その他/不明(2例)

4類感染症: つつが虫病 7例

[感染地域: 鹿児島県2例、千葉県1例、東京都1例、愛知県1例、国内(都道府県不明)2例]

レジオネラ症 4例(すべて肺炎型)

年齢群: 50代1例、60代1例、70代1例、90代1例

感染地域: 茨城県1例、富山県1例、長野県1例、滋賀県1例

5類感染症: アメーバ赤痢 9例(腸管アメーバ症8例、腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 国内8例、中国1例

感染経路: 経口2例、性的接触(同性間)1例、不明6例

ウイルス性肝炎 2例

[ともにB型__感染経路: 性的接触(異性間)1例、不明1例]

クリプトスポリジウム症 1例(感染地域: タイ)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(60代. 血清群: G群)

後天性免疫不全症候群 8例(無症候4例、AIDS 4例)

感染地域: 国内4例、国外(国不明)1例、国内・国外不明3例

感染経路: 性的接触5例(異性間3例、同性間2例)、不明3例

髄膜炎菌性髄膜炎 1例(0歳. 感染地域: 国内)

梅毒 7例(早期顕症II期4例、無症候2例、先天梅毒1例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例

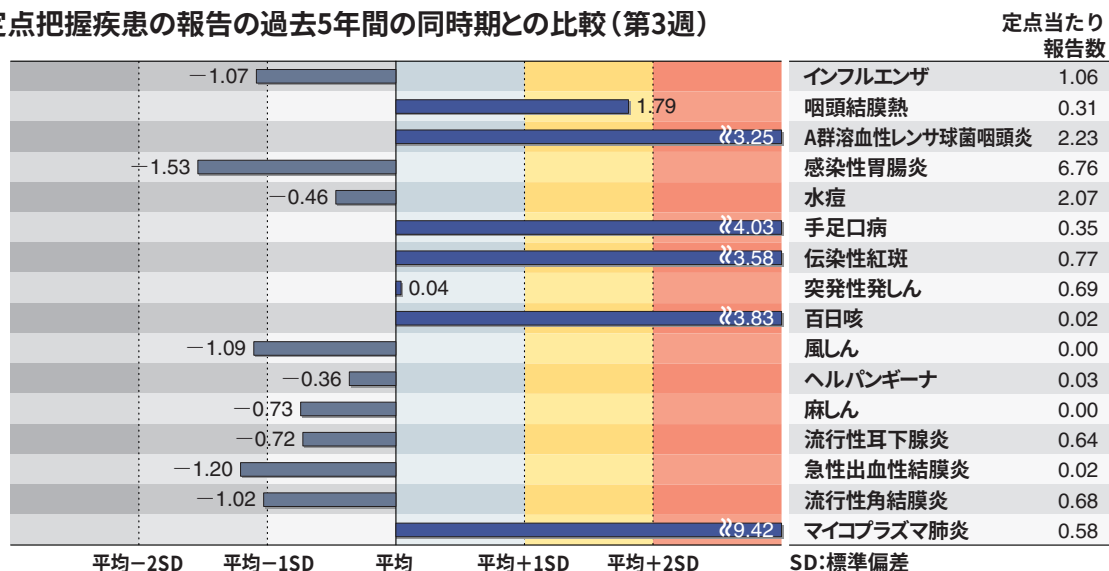
(遺伝子型: VanC__菌検出検体: 創部)

(補)他に報告遅れとして、細菌性赤痢1例(感染地域: インドネシア)、E型肝炎2例(感染地域: 北海道1例、群馬県1例. 感染源: ともに不明)、エキノコックス症1例(多包条虫. 感染地域: 北海道)、急性脳炎4例[単純ヘルペスウイルス1例(50代)、HHV6 1例(1歳)、病原体不明2例(ともに2歳)]、劇症型溶血性レンサ球菌感染症5例(50代1例、60代2例、70代1例、80代1例. 血清群: A群2例、B群2例、不明1例. うち3例死亡)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: VanA__菌検出検体: 尿)などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第3週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

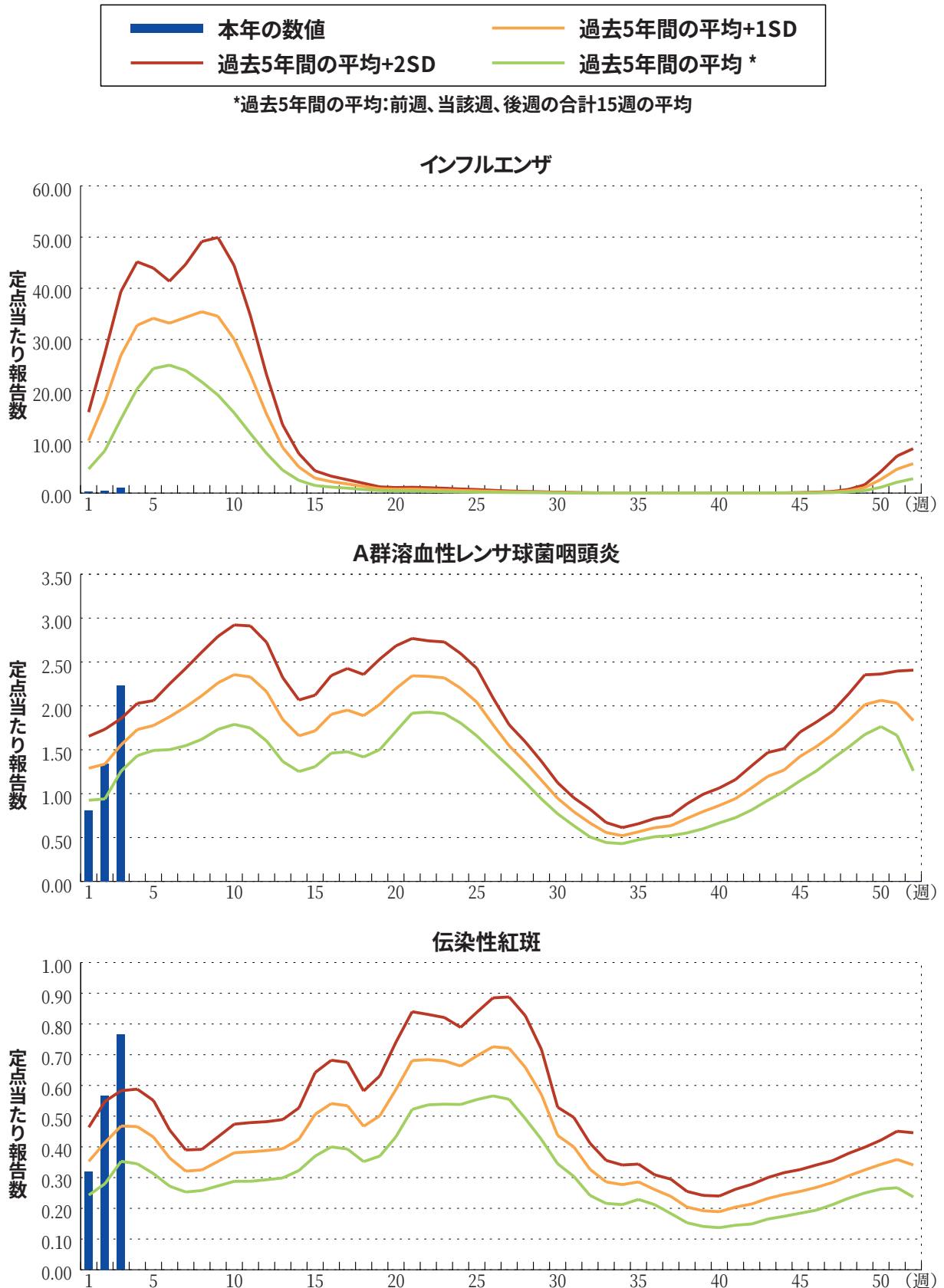
インフルエンザ: 定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では宮崎県(3.6)、福島県(3.2)、愛知県(2.8)、山形県(2.6)、岐阜県(2.1)、滋賀県(2.0)が多い。

小児科定点報告疾患: **RSウイルス感染症**は2,826例の報告があり、報告数は2週連続で増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の70%を占めている。**咽頭結膜熱**の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してもやや多い。都道府県別では長野県(1.04)、石川県(0.86)、富山県(0.72)、鳥取県(0.68)、長崎県(0.68)が多い。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い。都道府県別では鳥取県(5.2)、富山県(5.0)、新潟県(3.8)、愛媛県(3.8)が多い。**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では大分県(11.7)、福島県(11.0)、愛媛県(10.3)、石川県(10.0)、宮崎県(10.0)が多い。**水痘**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(4.5)、愛媛県(3.6)、大分県(3.5)が多い。**手足口病**の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い。都道府県別では宮崎県(3.7)、長崎県(1.9)、鹿児島県(1.9)が多い。**伝染性紅斑**の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い。都道府県別では富山県(2.9)、宮城県(1.6)、岩手県(1.5)、北海道(1.4)が多い。**百日咳**の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い。都道府県別では栃木県(0.11)、宮城県(0.08)、秋田県(0.06)、千葉県(0.06)、和歌山県(0.06)が多い。**風しん**の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(0.03)、神奈川県(0.02)、岐阜県(0.02)が多い。**ヘルパンギーナ**の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では岡山県(0.22)、熊本県(0.17)、佐賀県(0.09)が多い。**麻しん**の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では埼玉県(0.03)、秋田県(0.03)、千葉県(0.02)、東京都(0.02)が多い。**流行性耳下腺炎**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県(2.3)、岩手県(1.8)、宮崎県(1.6)が多い。

基幹定点報告疾患: **マイコプラズマ肺炎**の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い状態が続いている。都道府県別では沖縄県(3.6)、愛媛県(1.5)、新潟県(1.5)が多い。**成人麻しん**は、宮城県、埼玉県、長野県から各1例の報告があった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1～3週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈12月コメント〉

◆性感染症について(1月15日集計分) 性感染症定点数：946

●月別推移

2006年12月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.41(男1.03、女1.38)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.85(男0.36、女0.49)、尖圭コンジローマが0.48(男0.24、女0.23)、淋菌感染症が0.96(男0.78、女0.17)で、男女とも4疾患のうち、性器クラミジア感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、性器クラミジア感染症は男女ともに微減、性器ヘルペスウイルス感染症は男性で減少、女性で微増、尖圭コンジローマは男性で減少、女性で増加、淋菌感染症は男性で微増、女性で微減した(30～33ページ「グラフ総覧」参照)。男女別に過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症では男女ともに平均-2標準偏差(SD)を下回り、尖圭コンジローマでは男性が-1SDを下回り、淋菌感染症では男性が-2SD、女性が-1SDを下回った(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(12月)

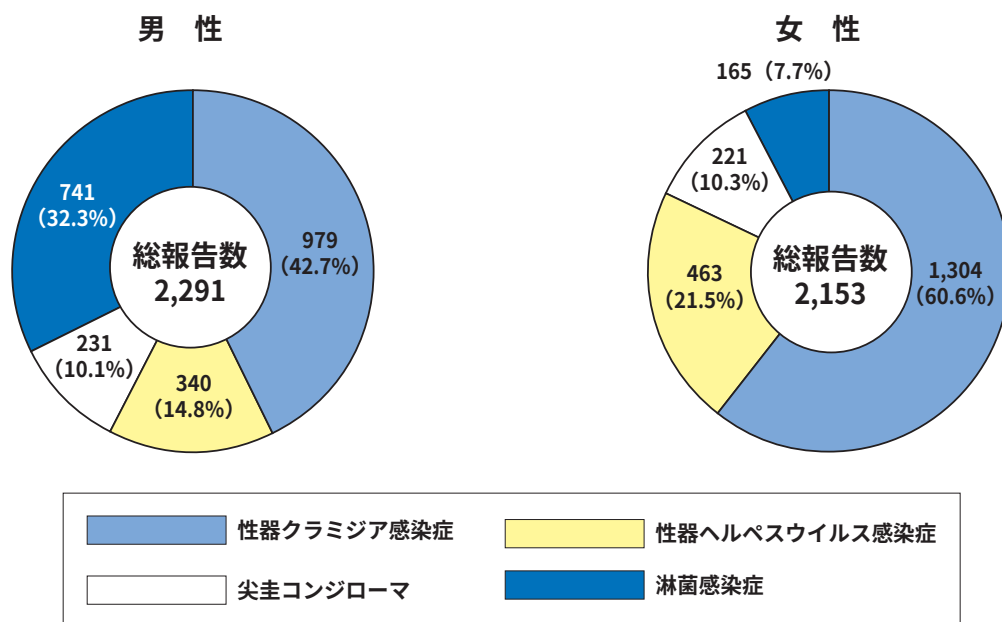
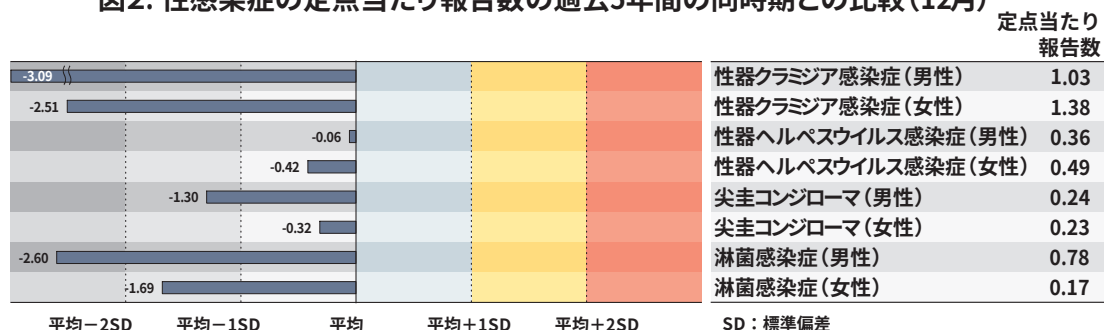


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(12月)



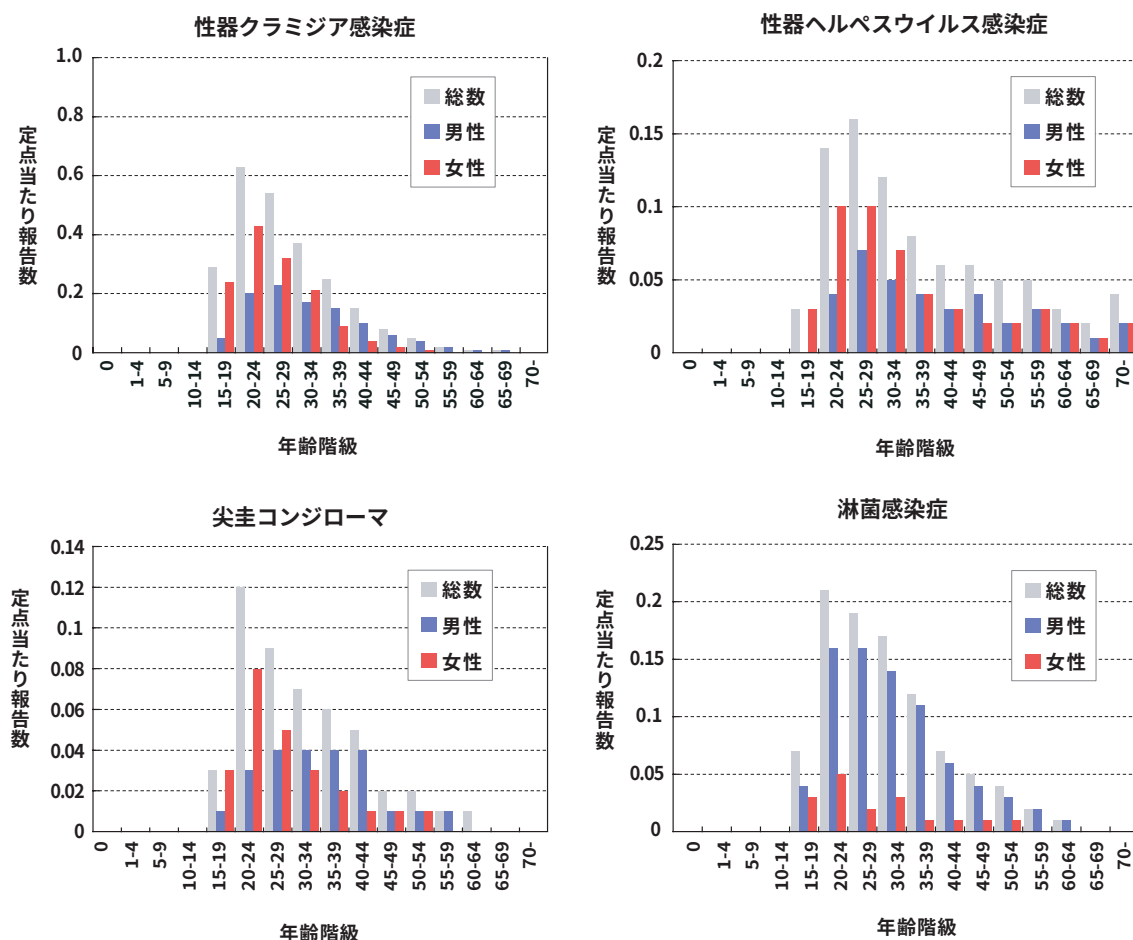
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフ上に表現した。

●男女別・年齢階級別

年齢群(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、女性では性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症が20～24歳、性器ヘルペスウイルス感染症が20～24歳及び25～29歳であったが、男性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症が25～29歳、尖圭コンジローマが25～29歳、30～34歳、35～39歳、40～44歳(すべて同値)、淋菌感染症が20～24歳及び25～29歳であり、男性に比べて女性の方が罹患年齢がやや若い傾向が認められた(図3)。性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症では男女ともに、ピーク以降、年齢が高くなるに従って減少傾向が顕著であり、男性では60代以降、女性では50代以降の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症では男女ともに、50代以降の報告も少なくない。

15歳以上の年齢群でみた男女の比較では、淋菌感染症では全ての年齢群において男性が女性よりも多いが、性器クラミジア感染症の15～34歳、性器ヘルペスウイルス感染症の15～34歳、尖圭コンジローマの15～29歳において、女性が男性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されるが、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

図3. 性感染症の性別・年齢階級別分布(12月)

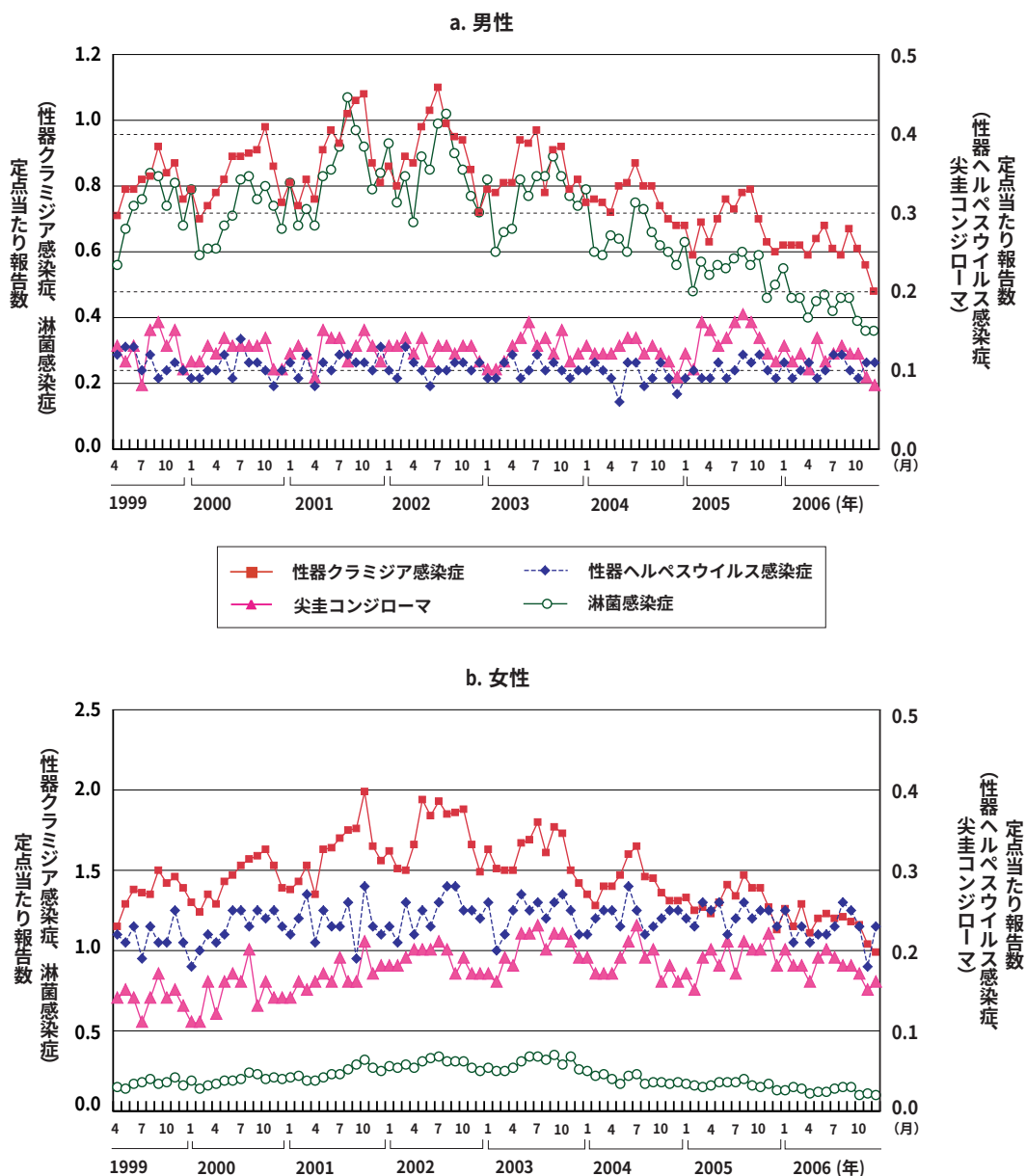


●若年齢層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。2001年以降、男女ともに性器クラミジア感染症と淋菌感染症は減少傾向がみられ、性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマは横ばい傾向である。前月との比較では、男性では淋菌感染症と性器ヘルペスウイルス感染症が同値で、他の2疾患は減少し、女性では性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマが増加し、他の2疾患は減少した。

注: 本発生動向調査で得られる性感染症患者報告数および解析結果は、現在の定点の構成に基づく制限のもとに解釈される必要があります。詳細はIDWR週報2000年第46週号(10月報)4ページの説明を参照してください。

**図4. 若年齢層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2006年12月)**



◆薬剤耐性菌感染症について(1月15日集計分) 基幹定点数(12月): 459

●月別

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.02(前月: 3.98、前年同月: 3.90)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。12月は前月よりわずかに増加し、過去7年間の同月との比較では最も多かった。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

1.02(前月: 0.88、前年同月: 1.30)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。12月は前月より増加し、過去7年間の同月との比較では低位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.07(前月: 0.11、前年同月: 0.10)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比してわずかに多い傾向がある。12月も11月に引き続き前の月より大幅に減少し(報告数で37%の減少)、過去7年間の同月との比較では最も少なかった。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の66%を占めている(図1)。

PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の67%を占める一方、70歳以上が全体の14%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の76%を占めている(図3)。

●性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症…男: 女=1.6: 1

PRSP感染症…男: 女=1.5: 1

薬剤耐性緑膿菌感染症…男: 女=1.4: 1

●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は山口県(7.3)、栃木県(7.3)、静岡県(7.0)が多い。

PRSP感染症…定点当たり報告数は千葉県(8.8)が突出して多く、ついで高知県(3.0)、東京都(2.8)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が33件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

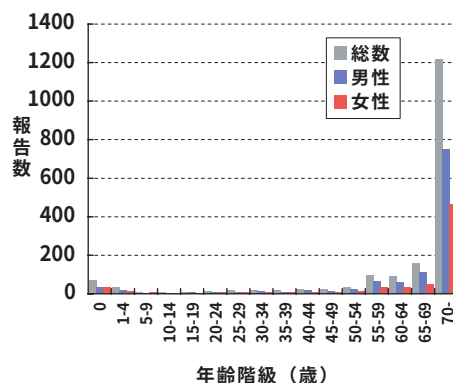


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

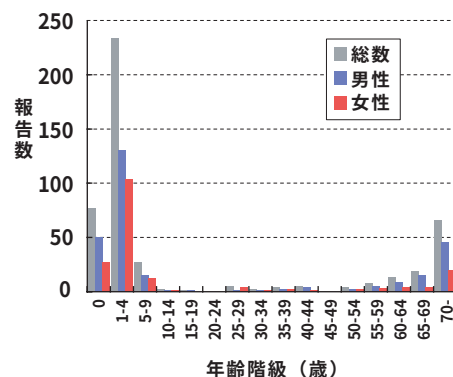
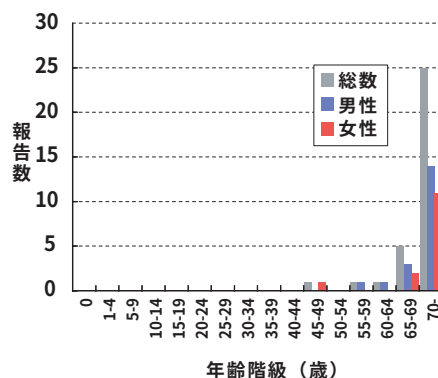


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症



◆結核サーベイランス月報(1月22日集計分)

12月の新登録患者数は2,005人(男性1,292、女性713人)で、このうち活動性肺結核患者は1,558人(うち喀痰塗抹陽性者は723人)であった。都道府県・政令指定都市別の新登録患者数は、東京都(266人)、大阪市(118人)、大阪府(大阪市を除く)(105人)、愛知県(名古屋市を除く)(73人)、埼玉県(さいたま市を除く)(68人)が多い。

また、別掲により集計されているマル初者数*は162人であった。

*マル初者…結核の感染が強く疑われるが発病はしておらず、発病予防のための内服を行っている者。

詳しいコメントは、結核研究所の結核発生動向調査結果報告(<http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm>)をご覧ください。



注目すべき感染症

◆RSウイルス感染症

RSウイルス感染症(respiratory syncytial virus infection)は、病原体であるRSウイルスが感染者の鼻汁、喀痰などから接触感染、あるいは飛沫感染により伝播する疾患である。1歳までに50～70%、3歳までにすべての小児がRSウイルスの初感染を受けるとされる。その後も、年長児や成人での再感染が生じるため、年齢を問わず発症するが、特に乳幼児期において重要な疾患である。母体からの移行抗体にもかかわらず、生後数週間～数カ月間の時期に重篤な症状を引き起こし、乳幼児の肺炎の約50%、細気管支炎の50～90%を占めると報告されている。年長児や成人では重症となることは少ない。

特異的な治療法はなく、基本的には酸素投与、呼吸管理、輸液などの対症療法が中心である。予防としては、現在実用化されているワクチンはなく、研究段階である。また、遺伝子組み換え技術を用いて作成された単クローン抗体製剤が認可されており、早産児や慢性肺疾患を持つ小児などのハイリスク児に対して、流行前から流行期には一か月毎に予防的な投与が考慮される。

RSウイルス感染症の発生動向については、感染症法改正(2003年11月5日施行)により対象疾患となり、全国約3,000の小児科定点医療機関から毎週報告がなされている。診断は臨床症状のみでは不可能であることから、届出基準としてウイルスの分離・同定、迅速診断キットによる抗原検出、血清抗体検出(中和反応または補体結合反応)による病原検査が必須とされている。しかし、臨床現場で最も簡便な迅速診断キット検査については、保険適用が3歳未満の入院症例に限定されているので、届出されていない例もかなり多いと考えられる。このような限界を念頭におきながらも、最近の発生動向調査でのデータをまとめた。

2003年第45週(報告開始になった11月5日を含む週)～2006年第30週(7月30日までの週)の状況をみると、第36、37週(9月中旬)に増加し始め、第45、46週(11月初旬)に急増して、第50、51週(12月中旬)にピークとなり、その後4月頃までゆっくりと減少した(図1)。また、春季夏季にもわずかながら報告が見られている。2006年は過去と同様に第36週より増加し始め、第45週より急増し、第49週には前年までの最高値である1,864人/週を上回った後、その後も増加が続き、第52週には3,957人/週となった。性別では2004年で男性55%、女性45%、2005年で男性56%、女性44%、2006年で男性56%、女性44%で、男性がやや多い。年齢群別では、0歳が約50%(2004年52%、2005年47%、2006年45%)、1歳が約30%(2004年26%、2005年28%、2006年30%)、2歳が約10%(2004年10%、2005年12%、2005年12.5%)、3歳が約5%(2004年5%、2005年6%、2006年6%)であり、2歳以下が全体の約90%(2004年87%、2005年87%、2005年88%)を占めていた(図2)。

報告数は年始の影響もあり第1週に一旦減少したものの、再び増加がみられており、引き続きその発生動向には注意が必要と考えられる。なお、それぞれの地域での流行状況については、各都道府県の地方感染症情報センターからの情報を参考にしていきたい。

臨床的には、特に乳児や基礎疾患を有する小児で重篤な経過をたどりやすいので、迅速かつ適切な対応が必須である。

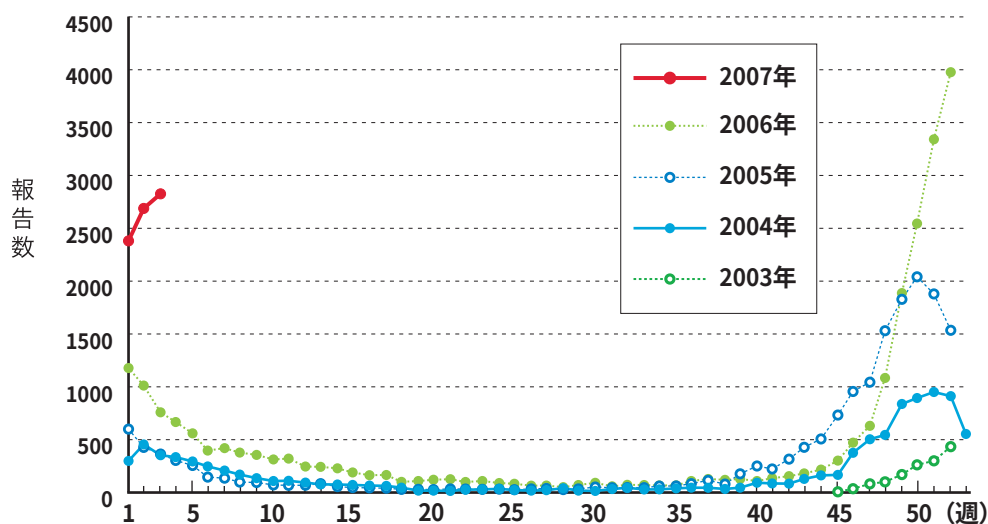


図1. RSウイルス感染症の年別・週別発生状況(2003年第45週～2007年第3週)

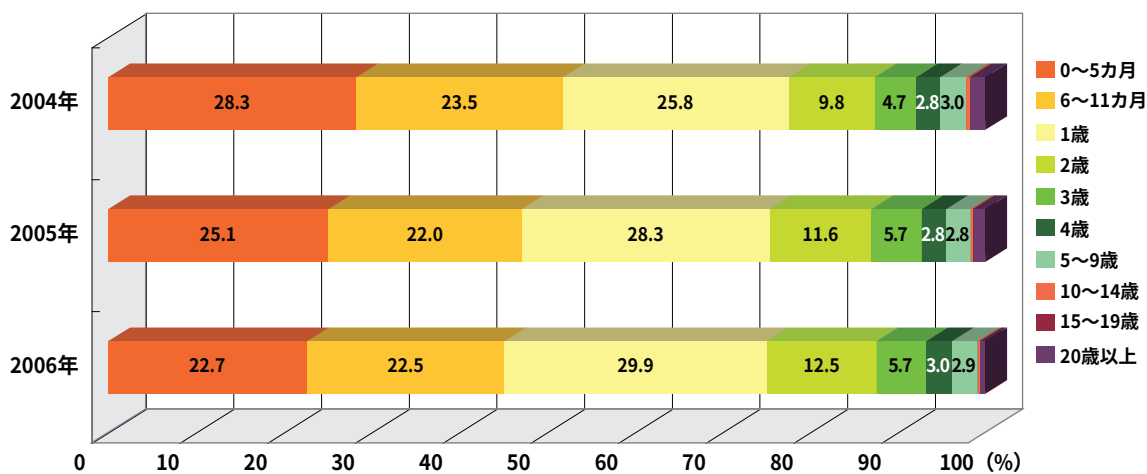


図2. RSウイルス感染症の報告症例の年別・年齢群別割合(2004～2006年)

◆インフルエンザ

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症である。1～3日の潜伏期間を経て、突然に発熱(38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状が続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いことが多い。

流行のピークは、日本を含めた北半球の温帯地域では1～2月頃、南半球では7～8月頃である。わが国でのインフルエンザの流行は、例年12月下旬～1月から全国的な流行が始まり、1～3月に患者数がピークに達し、4～5月に減少するパターンを繰り返しているが、最近では春～夏季に地域的な流行がみられることもある。

感染症発生動向調査によると、2007年第3週の定点当たり報告数は1.06(報告数4,960)であり、今シーズンでは初めて、全国的な流行の指標である定点当たり報告数1.0を上回った(図1)。都道府県別では宮崎県(3.6)、福島県(3.2)、愛知県(2.8)、山形県(2.6)、岐阜県(2.1)、滋賀県(2.0)、福岡県(1.7)、茨城県(1.6)、京都府(1.6)の順であるが、九州、近畿、中部、および北関東～東北地方南部の地域において、全国平均を上回っている府県が多い(図2)。

2006年第36週以降これまでに、全国の衛生研究所から報告されたインフルエンザウイルス分離報告では、AH3亜型(A香港型)47.4%(報告数54)、B型40.4%(46)、AH1亜型(Aソ連型)12.3%(14)の順となっている(図3)。特に2006年第50週以降では、AH3亜型の割合が増加している(図4)。

今シーズン(2006/07シーズン)のように、定点当たり報告数が1月以降に初めて1.0を上回ったシーズンは、1996/97シーズンから昨シーズン(2005/06シーズン)までの過去10シーズンでは、計3回(2000/01シーズン、2001/02シーズン、2004/05シーズン)みられている。過去10シーズンで12月中に流行開始となったシーズンでは、ピークは第4～5週となっているのに対して、1月以降に流行が開始したシーズンではピークはより遅い時期となっている(2000/01シーズンは第11週、2001/02シーズンは第8週、2004/05シーズンは第9週)(図1)。今後、インフルエンザの報告数はピークに向けて更に増加してくるものと予想される。インフルエンザの発生動向には、よりいっそうの注意深い観察が必要である。

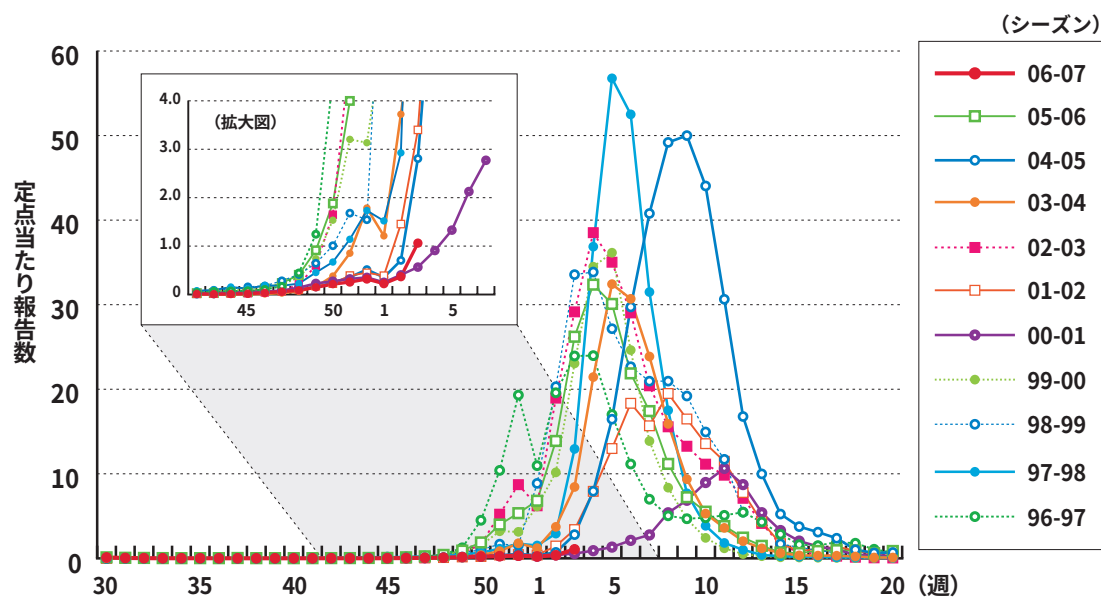


図1. インフルエンザのシーズン別・週別発生状況(1996年第30週～2007年第3週)

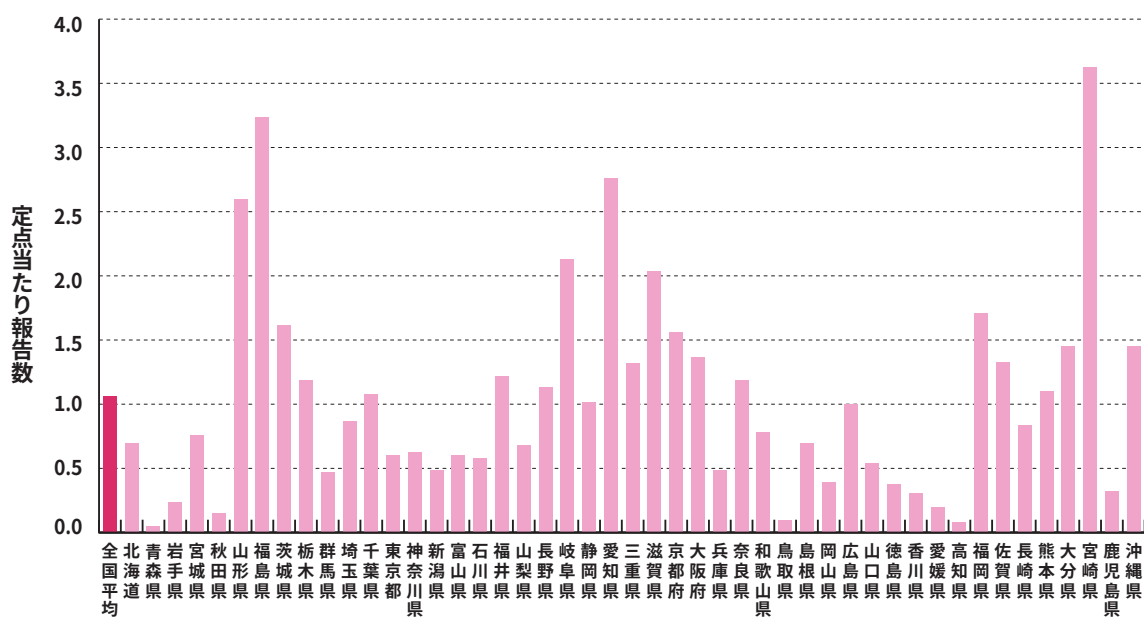


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2007年第3週)

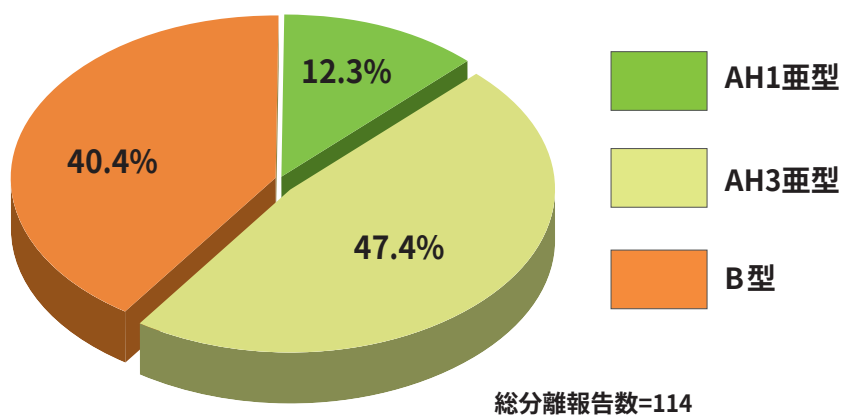


図3. 2006/07シーズンにおけるインフルエンザウイルスの分離状況
(2006年第36週～2007年第3週)

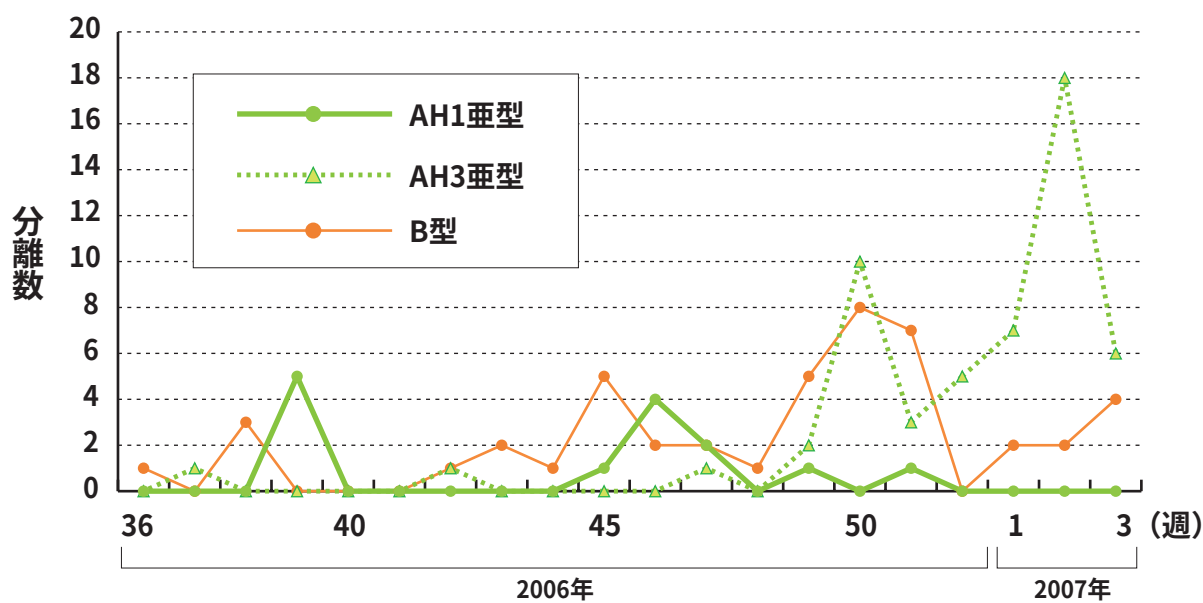


図4. 2006/07シーズンにおけるインフルエンザウイルス分離状況の週別推移
(2006年第36週～2007年第3週)



病原体情報

*グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2007年1月25日現在報告分)

◆インフルエンザウイルス 2006/07シーズン

例年に比べて立ち上がりが遅いが、2007年に入ってからAH3亜型が増加している。

第36週からの累計ではAH1亜型14件、AH3亜型58件、B型46件が報告されている(PCRによる検出のAH1亜型1件、AH3亜型3件、B型1件を含む)。

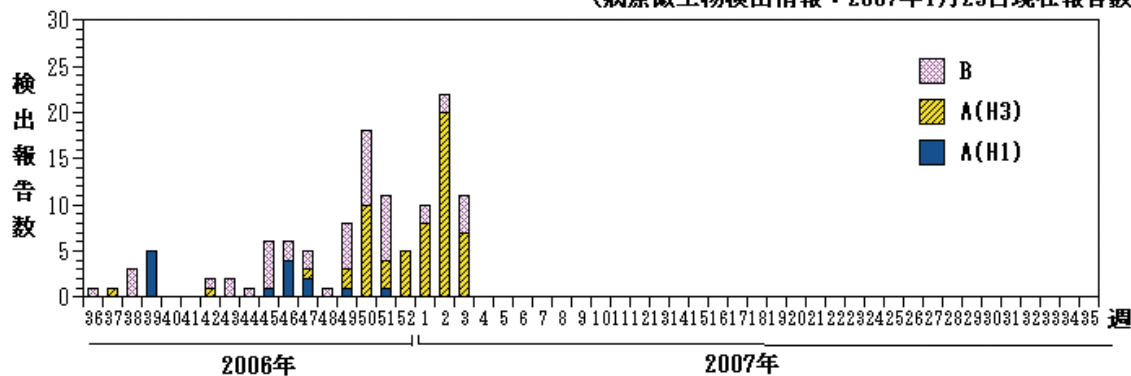
AH1亜型: 第39週5件、第45～47週7件、第49、51週に各1件が報告されている。

AH3亜型: 第37、42、47週各1件、第49週2件、第50週10件、第51週3件、第52週5件、2007年第1週8件、第2週20件、第3週7件が報告されている。第52週～第3週の4週間では大阪府7件、北海道、静岡県各5件、宮城県、茨城県各4件、神奈川県、兵庫県各3件、三重県、京都府、山口県各2件、新潟県、石川県、福岡県各1件が報告されている〔中国、韓国(各2件)、インドネシア(1件)への渡航歴が有る者を含む〕。

B型: 第36週1件、第38週3件、第42～48週14件、第49週5件、第50週8件、第51週7件、2007年第1、2週各2件、第3週4件が報告されている。第52週～第3週の4週間では三重県、兵庫県各3件、神奈川県、山口県各1件が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2006/07シーズン

(病原微生物検出情報: 2007年1月25日現在報告数)

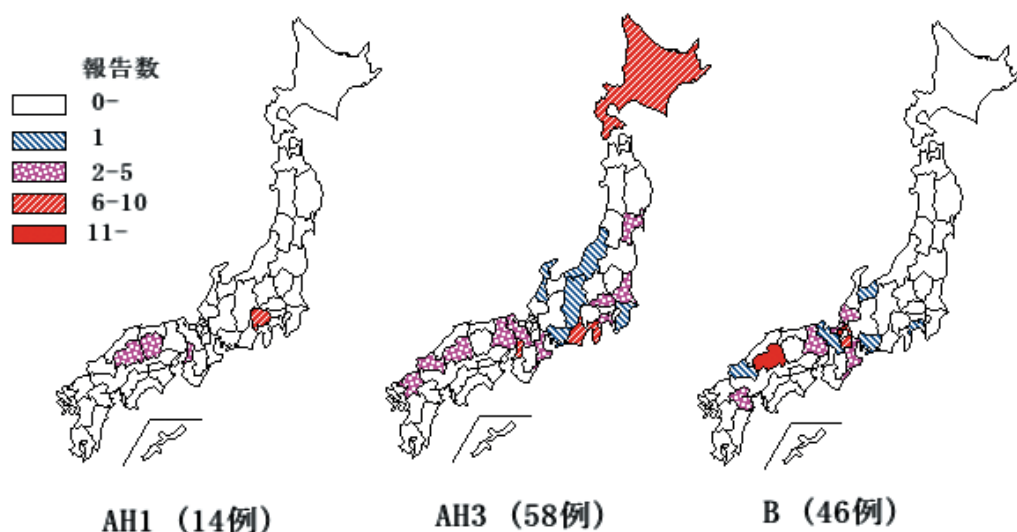


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2006/07シーズン
(病原微生物検出情報: 2007年1月25日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

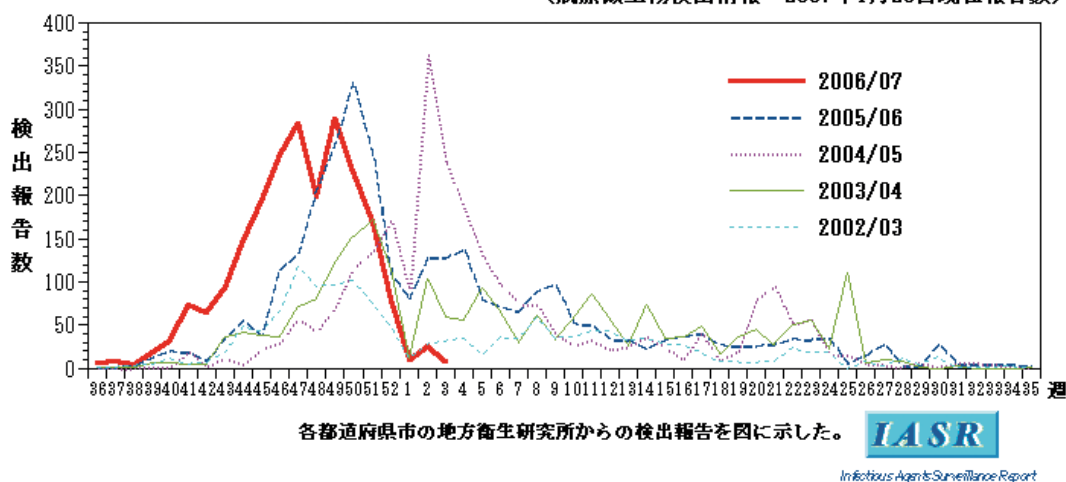
◆感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07シーズン

例年より早く2006年第41週より増加が始まり、第36週からの累計ではノロウイルスgenogroup IIが1,989件、genogroup Iが26件、サポウイルスが40件、A群ロタウイルスが33件報告されており、ノロウイルスgenogroup IIが大勢を占めている。

ノロウイルスgenogroup IIは大阪府263件、神奈川県214件、岩手県183件、滋賀県169件をはじめ、京都府、愛媛県、広島県、高知県、岡山県、秋田県など、38府県から報告されている。genogroup Iは香川県10件、大阪府4件など14府県から、サポウイルスは熊本県12件、高知県9件、神奈川県6件など10県から、A群ロタウイルスは千葉県、東京都各8件、熊本県4件など11都府県から報告されている。

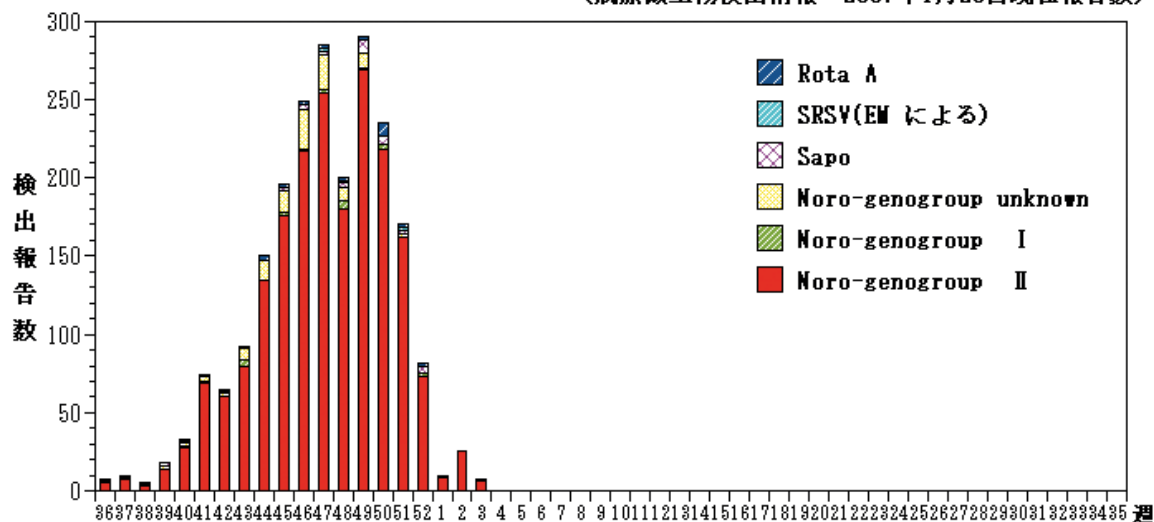
また、ノロウイルスgenogroup IIによる施設内感染、食中毒などの集団発生の報告が増加しており、これまでに9月に5事例、10月に60事例、11月に222事例、12月に153事例、2007年1月に3事例、計443事例が報告されている(このうち10月の1事例、11月の1事例、12月の2事例ではgenogroup IとIIを検出)。検出されたgenogroup IIのノロウイルスについて、さらに遺伝子型別まで実施された85事例中81事例では、GII/4と報告されている(他には10月にGII/9が1事例、11月にGII/2とGII/6が各1事例、1月にGII/2が1事例)。また、10月の1事例、12月の2事例ではgenogroup Iが検出され、11月の10事例、12月の4事例でgenogroupは不明である(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html>)。

週別SRSV(ノロウイルス、サポウイルス)検出報告数、過去4シーズンとの比較、2002/03-2006/07シーズン
(病原微生物検出情報: 2007年1月25日現在報告数)



週別SRSV&ロタウイルスの検出報告数、2006/07シーズン

(病原微生物検出情報: 2007年1月25日現在報告数)



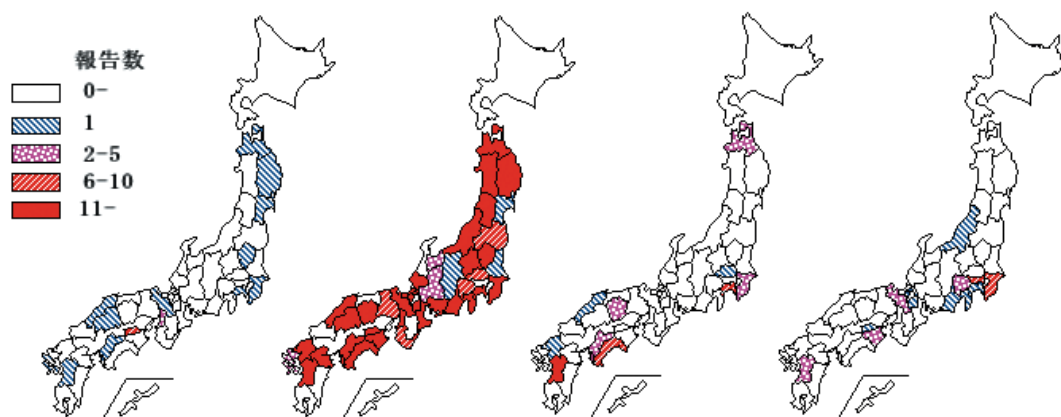
各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を因に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2006/07シーズン

(病原微生物検出情報: 2007年1月25日現在報告数)



Noro GI (26例) Noro GII (1989例) Sapo (40例) Rota A (33例)

* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を因に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report



◆Mホテルにおけるノロウイルスによる集団胃腸炎の発生について

2006年12月に、東京都豊島区内のMホテルにおいてノロウイルスgenogroup (G) IIによる集団胃腸炎が発生したので、その概要を報告する。

1. 事件の概要

2006年12月5日(火)、池袋保健所はMホテルから、12月2日、3日の宴会等の利用客で複数グループから嘔吐・下痢等の症状を呈している者がいるとの報告を受けた。

池袋保健所は食中毒および感染症の両面から調査を開始し、ホテルへの立ち入り調査、主厨房等のふきとり検査、残品食材の収去・検査、12月2日・3日の宴会場の利用客を中心とした健康状況調査、従業員の健康状況調査と便検査、利用客の有症状者の便検査等の疫学調査を実施し、消毒の指導を行った。

ホテルは食中毒の可能性も考慮し、12月6日より宴会主厨房や一部レストラン等の営業を自粛し、体調不良従業員の出勤停止、数回におよぶ全館の消毒を実施した。

池袋保健所は、12月11日までの患者糞便中からノロウイルスが検出されたが、疫学調査からは食中毒によるものとは断定できず、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生である可能性が濃厚であると推測した。このことからホテルに対し自主的に使用停止としていた厨房等の営業は、施設の消毒や従業員の健康管理の徹底のもと、再開可能であるとの見解を示した。なお、ノロウイルスの検出分析は東京都健康安全研究センターで行われた。

2. 発症者推計 436名

内訳 ホテルに発症の連絡をした12月2日～10日の利用客364名

- ・364名のうち188名は池袋保健所で確認
- ・364名のうち12月2日・3日の利用客は300名
- ・364名のうち353名が3階(163名)・25階(190名)の宴会出席者

ホテル従業員72名

3. 原因物質

ノロウイルス(GII)

利用者の発症者のうち、検査人数92名、うち71名陽性

従業員の発症者のうち、検査人数38名、うち5名陽性

4. 分析結果

Mホテルにおける嘔吐・下痢等の集団発生の原因は、総合的に判断して、最終的には感染経路が特定できなかったが、疫学的調査からは食中毒によるものとは断定できず、何らかの原因で外部からMホテルにノロウイルスが持ち込まれ、感染性胃腸炎の発生に至った可能性が高いことが推測された。

<理由>

- 1) 宴会食そのものからはノロウイルスは検出されていない。
- 2) 厨房の調理員には症状がなく、検便からもノロウイルスが検出されていない。
- 3) 宴会食以外のホテルで調理した食事を食べた利用客からも発症者がでていることから、発症者全員の共通食がない。
- 4) ホテルで調理した食事を食べていない利用客や、ホテル従業員からも同時期に発症者が多数出ている。
- 5) 例年より早く、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が全国的に流行している中で、12月2日にホテルの利用客の一人が、発症者が集中している3階と25階の両フロアで、宴会場前の通路の絨毯の上に嘔吐していた。
- 6) 3階の嘔吐場所の絨毯の通路は広く、比較的換気も良い状況と考えられるが、25階の嘔吐場所は幅が2メートル、長さが50メートル程の絨毯の通路の上であり、天井も低く、両側に宴会室があり、比較的換気が悪い状況と考えられる。
- 7) 嘔吐した利用客を介助したホテル従業員からもノロウイルス(GII)が検出された。
- 8) 嘔吐物の処理は洗剤で清掃し、ノロウイルスの消毒に関しては不十分であった。このため、かなりのノロウイルスが絨毯に付着し、乾燥して、その絨毯の上を多くの人が歩くことにより、また絨毯を掃除機で掃除したことなどから、空中にノロウイルスが飛散し、経口感染につながった可能性があること。また、嘔吐した利用客が3階と25階のトイレを利用していることから、トイレや介助した従業員にもノロウイルスが付着して汚染を拡大し、多くの人が接触して経口感染につながった可能性があること。ただし、これらのことは、絨毯やトイレのふきとり検査や、絨毯の掃除機のチリの検査を行っていないことから推測ではある。

5. ホテルへの対応

ホテルに関しては、これまでに館内の清掃、消毒の徹底などの感染性胃腸炎のまん延防止対策、従業員の手洗いやうがいの徹底等の衛生管理や健康管理について、繰り返し指導を行ってきたが、今後も継続することを強く指導した。

(平成19年1月30日)

池袋保健所健康推進課 木村博子 上野曜子
生活衛生課 清水みつ子 永野浩二
所 長 永井 恵

(IASR 2007年3月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

＊関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

●インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2007年1月29日－更新5

インドネシア保健省は、新たなH5N1型鳥インフルエンザウイルス感染患者1名を発表した。

患者はCentral Java州Magelang地区の6歳少女で、1月8日に発症し、19日に病院で死亡した。患者の感染源に関する初期の調査では、死んだ家禽に曝露されたことが示唆されている。

インドネシアで診断が確定された患者81名のうち、63名が死亡している。

●トーゴでの黄熱流行

WHO/EPR 2007年1月29日－更新2

SavanesおよびKara地域では黄熱患者3名が検査室診断で確定されているが、今後2週間、そこで集団ワクチン接種キャンペーンが計画されている。

この地域で一番最近に行われた集団ワクチン接種は1987年であるので、ここの住民の黄熱に対する感受性は高い。今回のキャンペーンは、「黄熱に対するワクチン供給の国際調整グループ[International Coordinating Group (ICG) on Vaccine Provision for Yellow Fever Control]」を通してGAVI(Global Alliance for Vaccines and Immunization)緊急備蓄から供給される、155万回分のワクチンを用いて実施される。

このワクチン接種は、これら2地域の11地区における9か月以上の住民を対象としている。

●ウガンダでの髄膜炎菌感染症の流行

WHO/EPR 2007年1月24日

2007年1月1～21日の期間に、ウガンダ保健省は、スーダン南部およびコンゴ民主共和国と国境を接する地域にあるArua/Maracha-Terego, KobokoおよびYumbe地区にて、死亡者16名を含む髄膜炎菌感染疑い患者241名(致死率6.6%)を報告した。感染が流行している地区の人々は難民および辺地で人口が稠密な入植地の住民である。ラテックス凝集検査で、髄液検体3件が髄膜炎菌血清型A群陽性となった。

患者の治療が開始され、地域社会動員および住民教育が行われており、患者の早期発見と流行監視を確実に行うために、サーベイランスが強化されている。感染が流行している地区の住民334,124名を対象として、集団ワクチン接種キャンペーンを準備しつつある。保健省は「流行性髄膜炎に対するワクチン供給の国際調整グループ(ICG)」に、注射器、油性クロラムフェニコール、輸送培地および迅速診断検査キットと共に、2価髄膜炎菌ワクチン(A/C)400,950回分の供給を要請することを計画している。



感染症の話

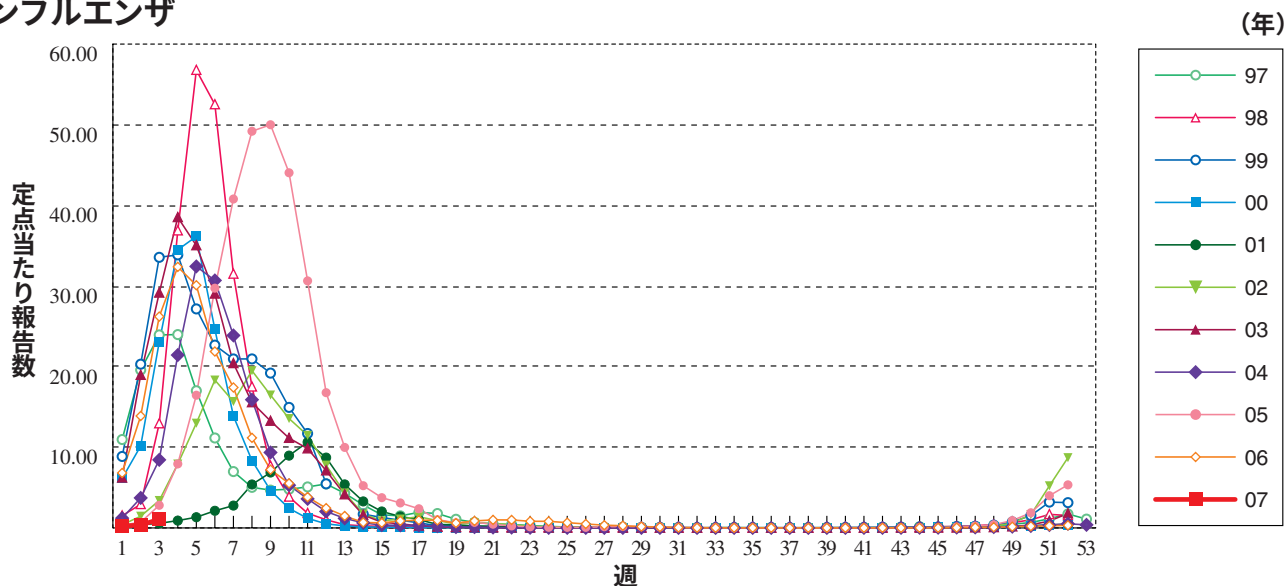
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

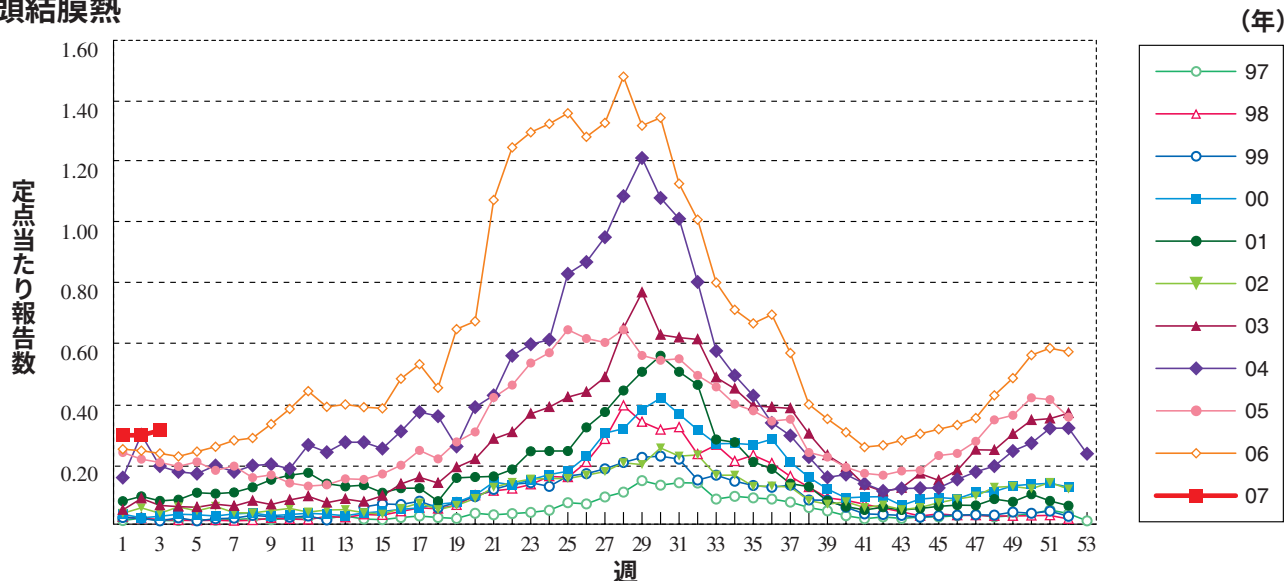


グラフ総覧(3週)

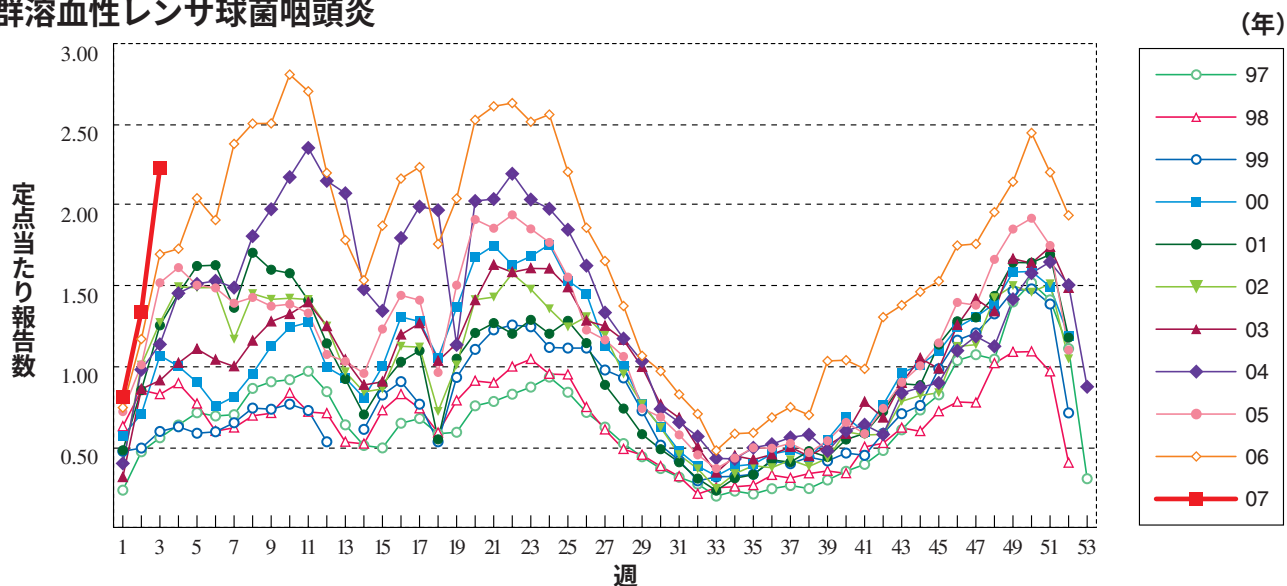
インフルエンザ



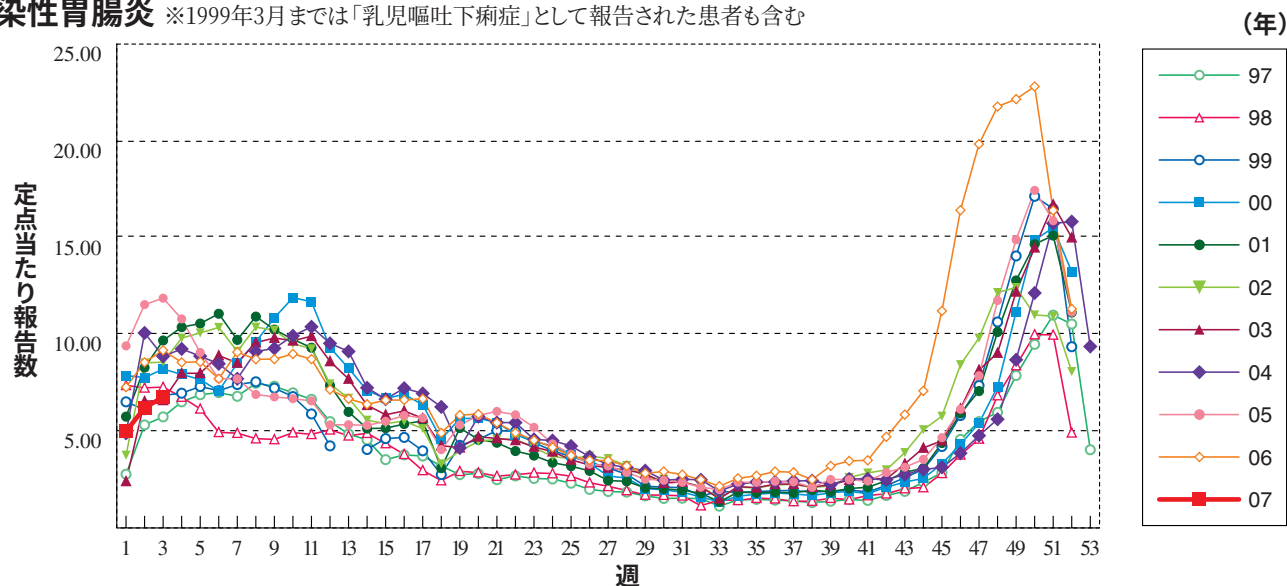
咽頭結膜熱



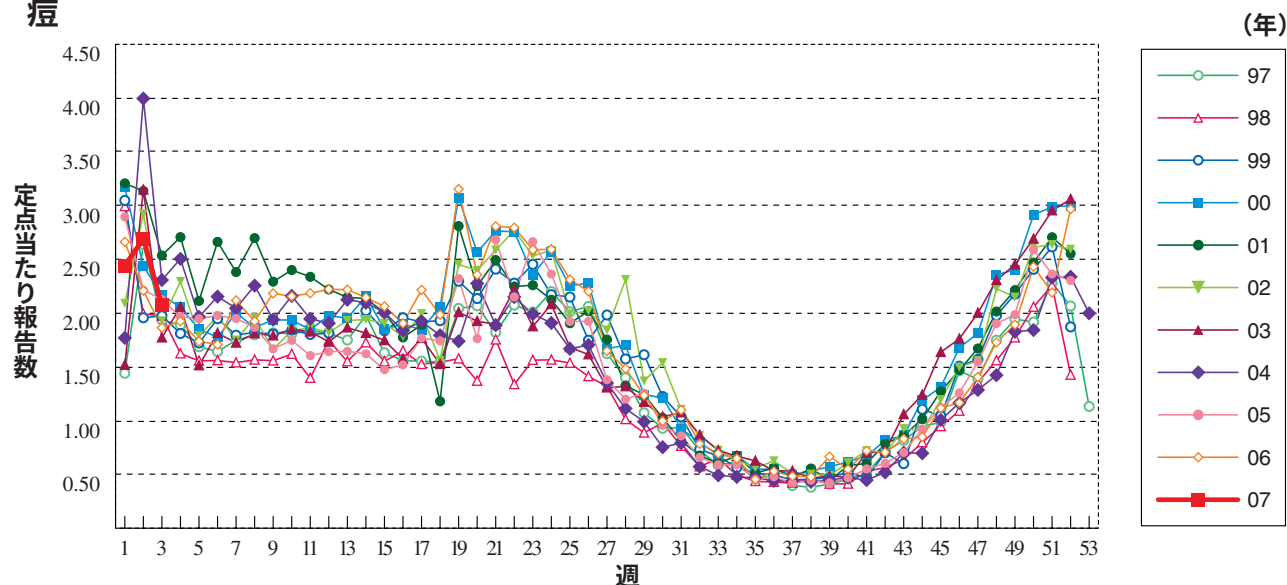
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



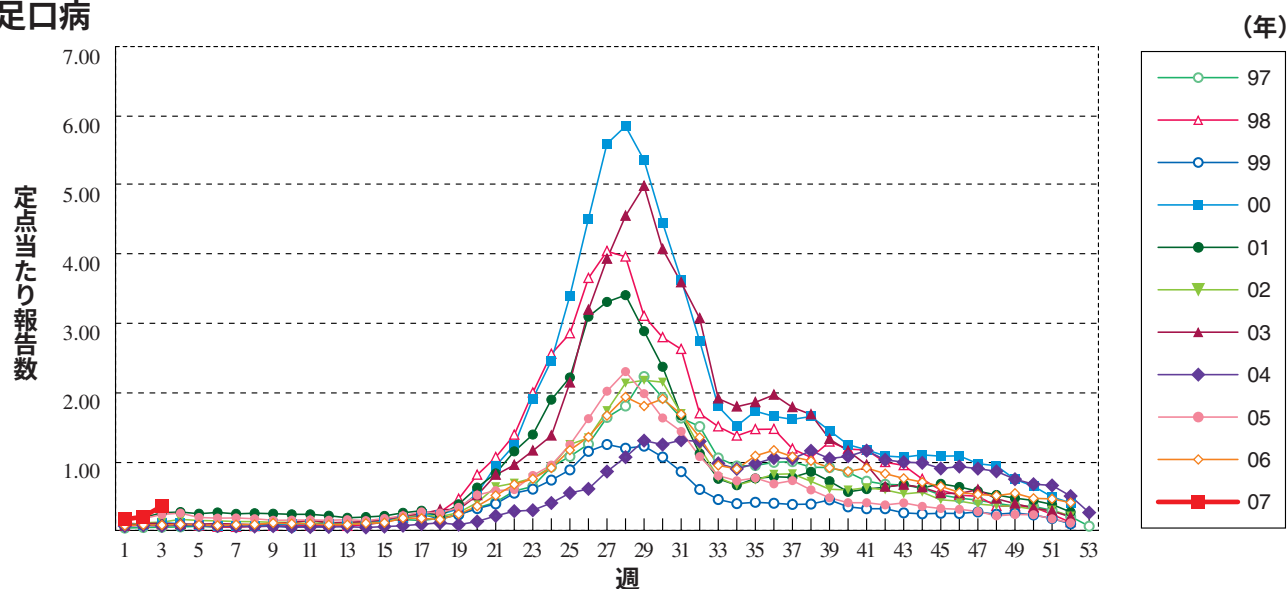
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



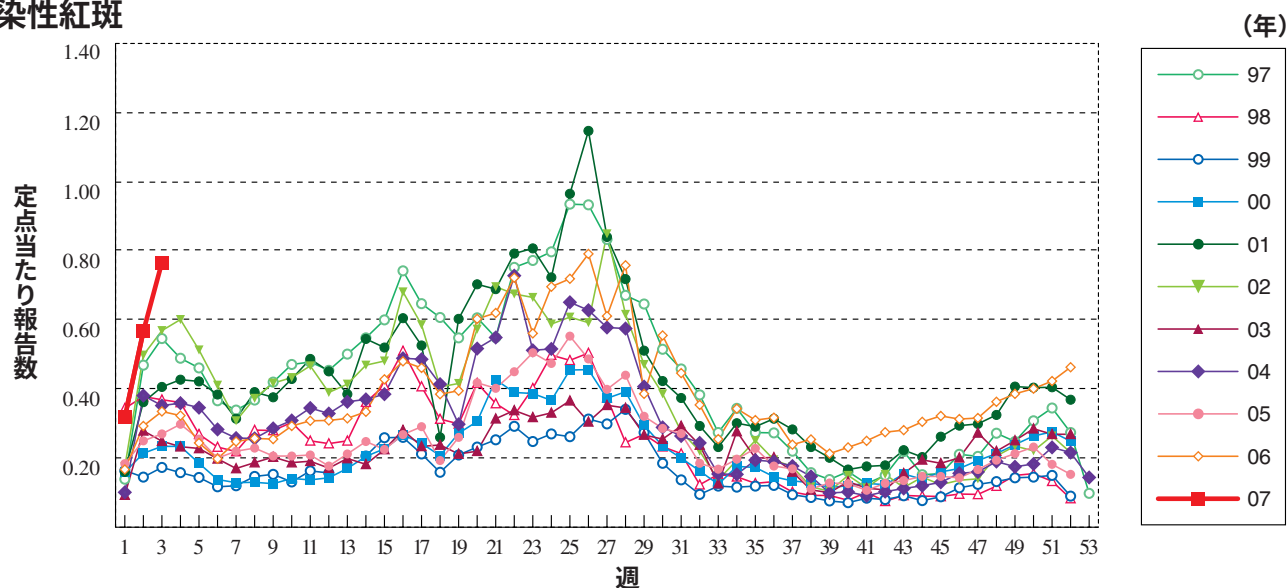
水痘



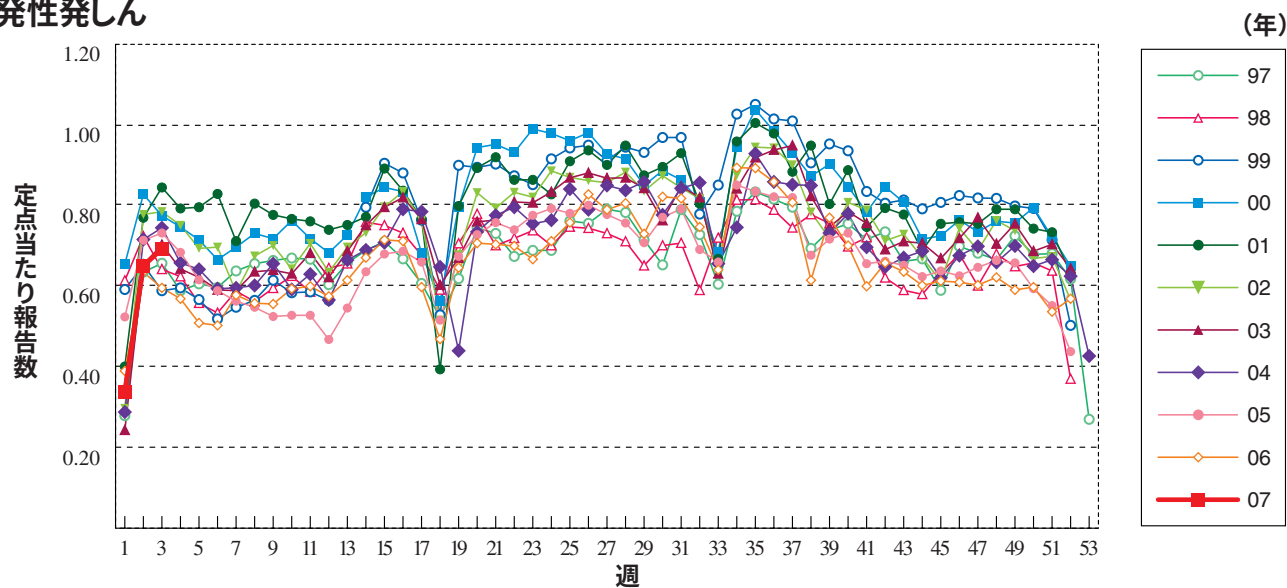
手足口病



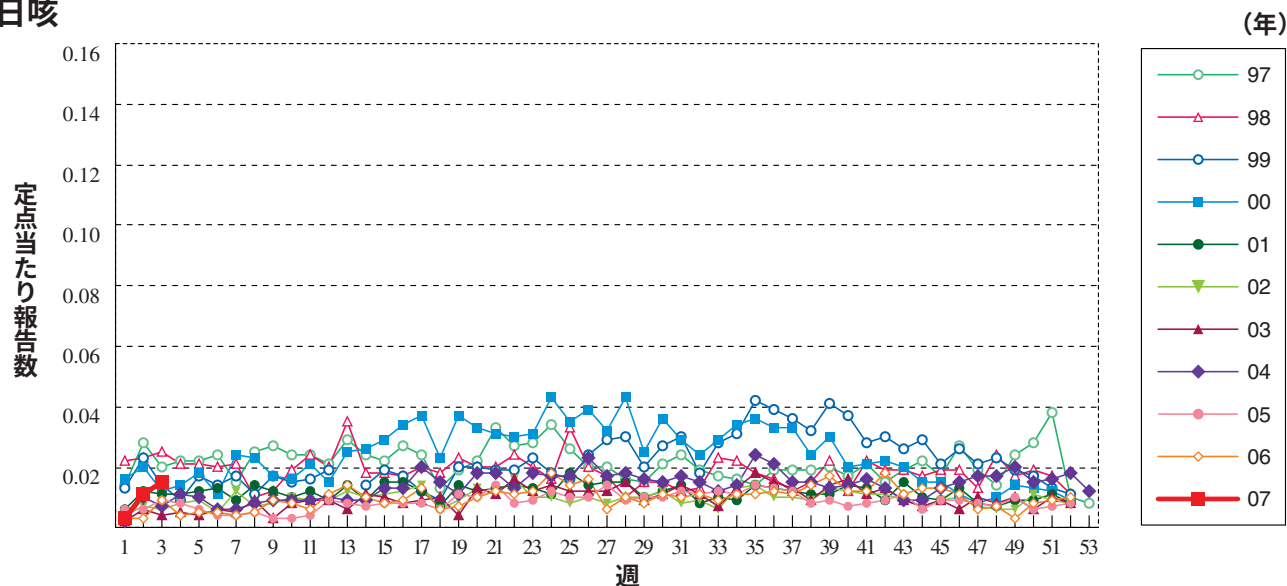
伝染性紅斑



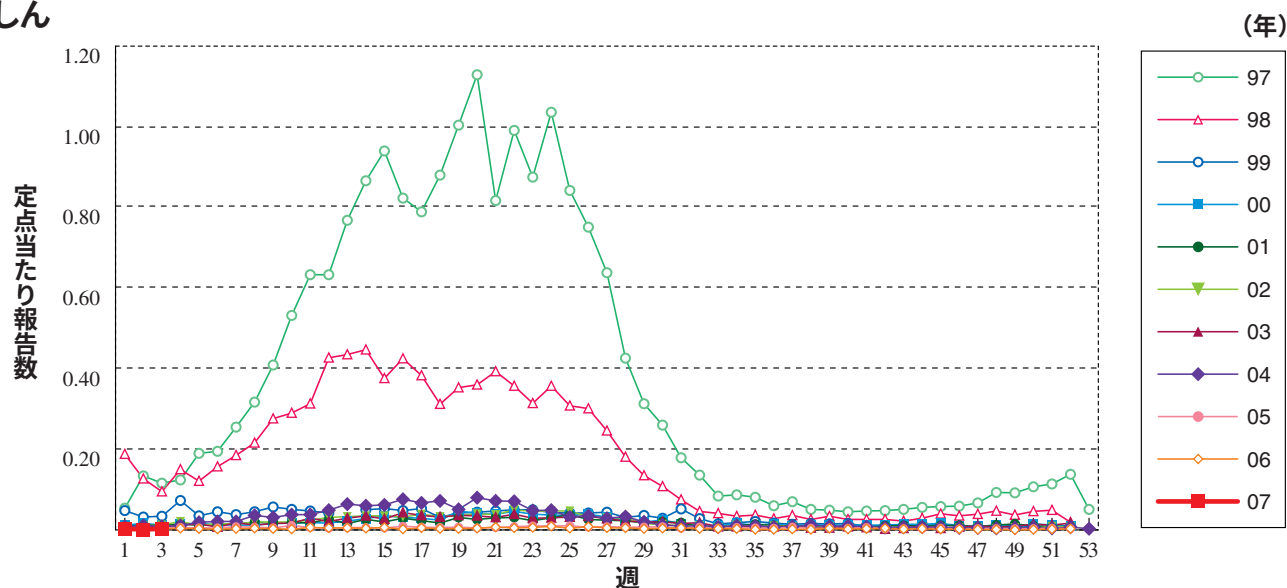
突発性発しん



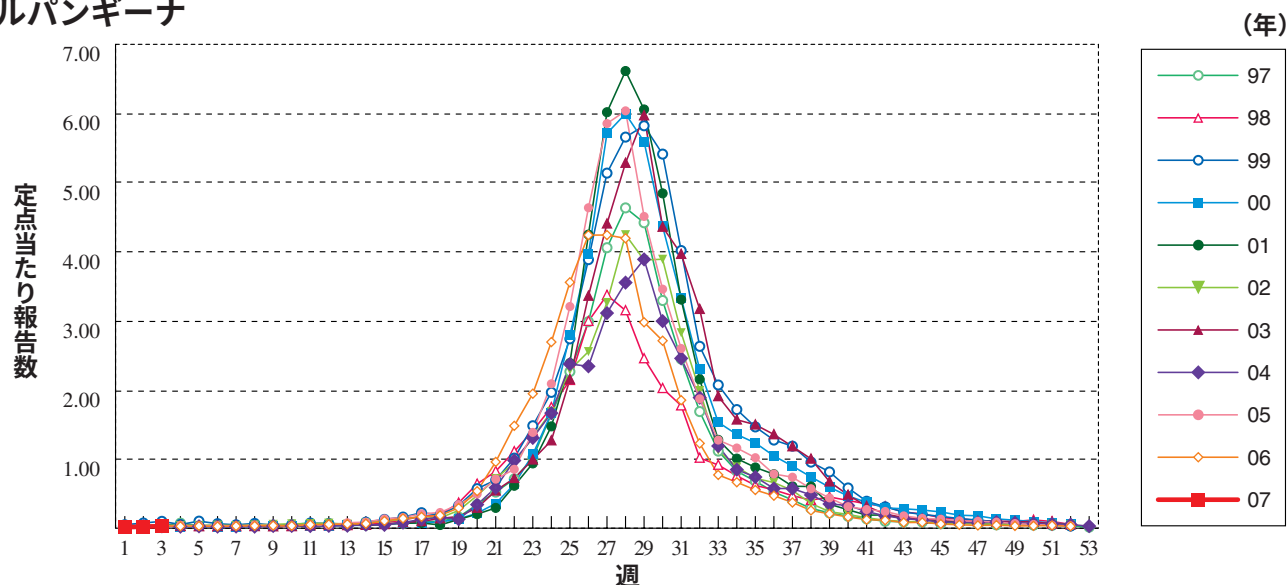
百日咳



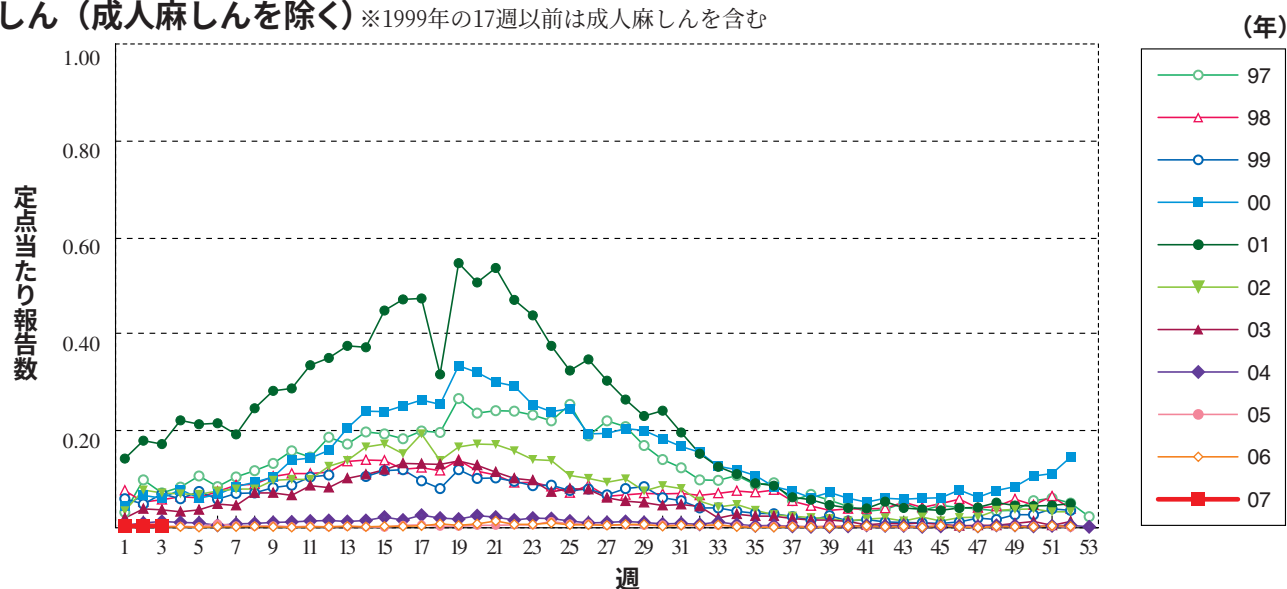
風しん



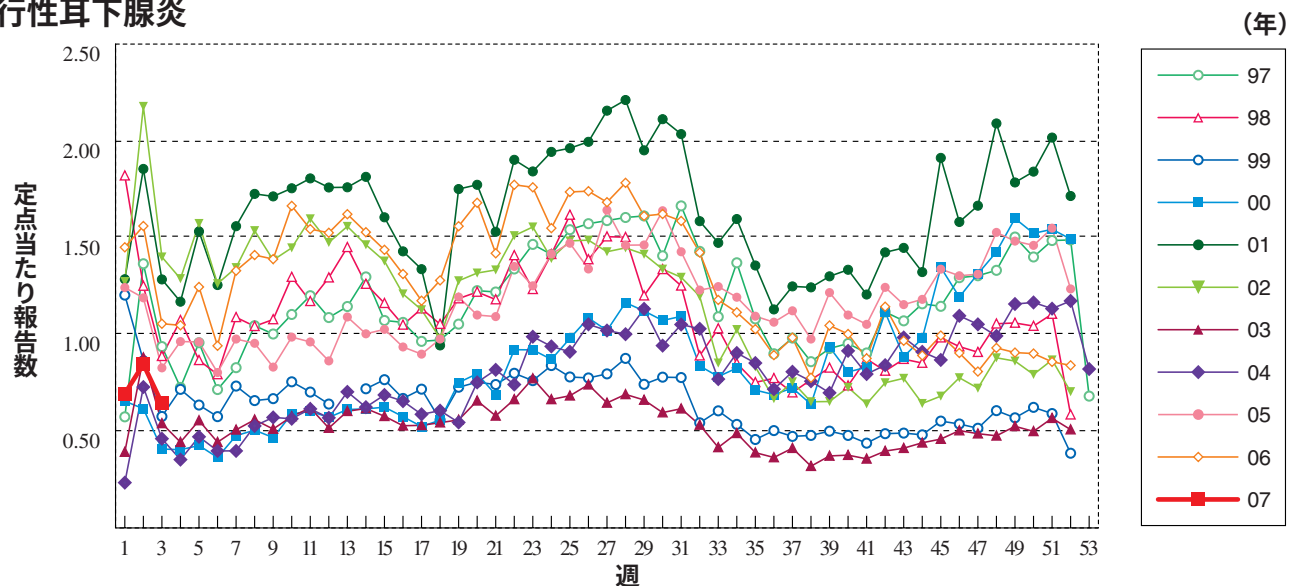
ヘルパンギーナ



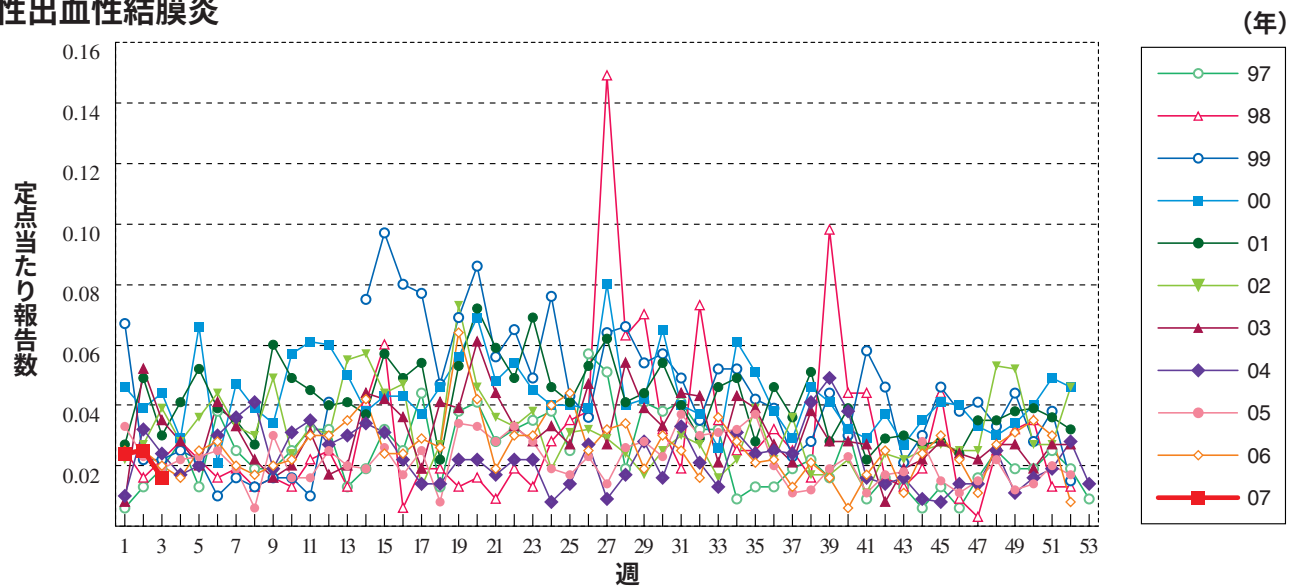
麻しん (成人麻しんを除く) ※1999年の17週以前は成人麻しんを含む



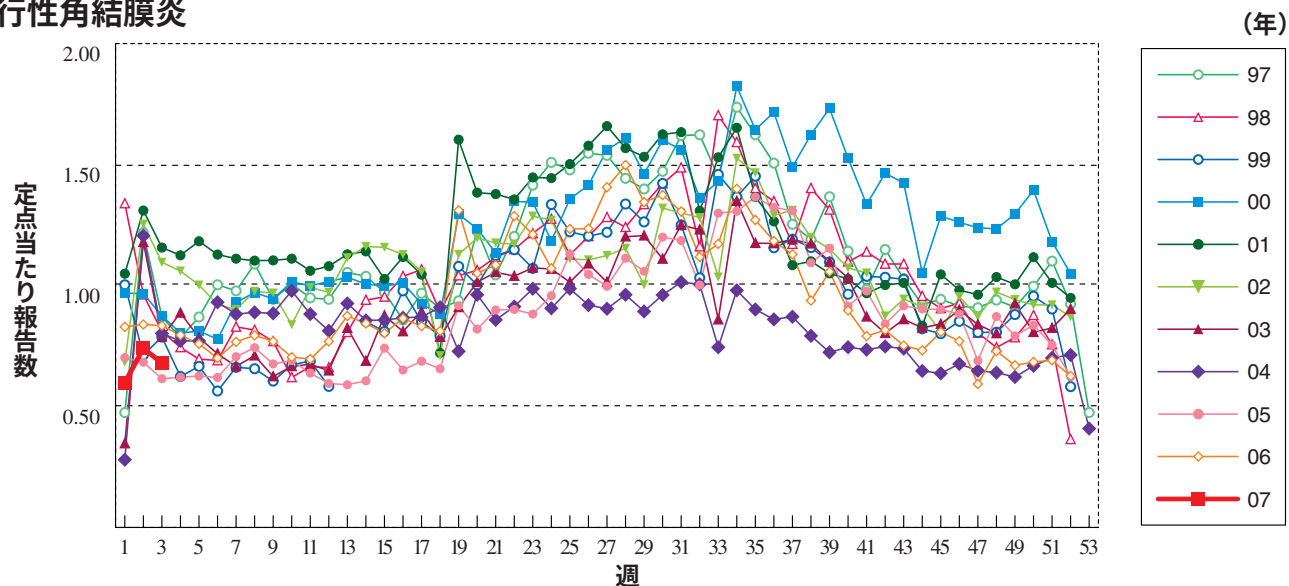
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

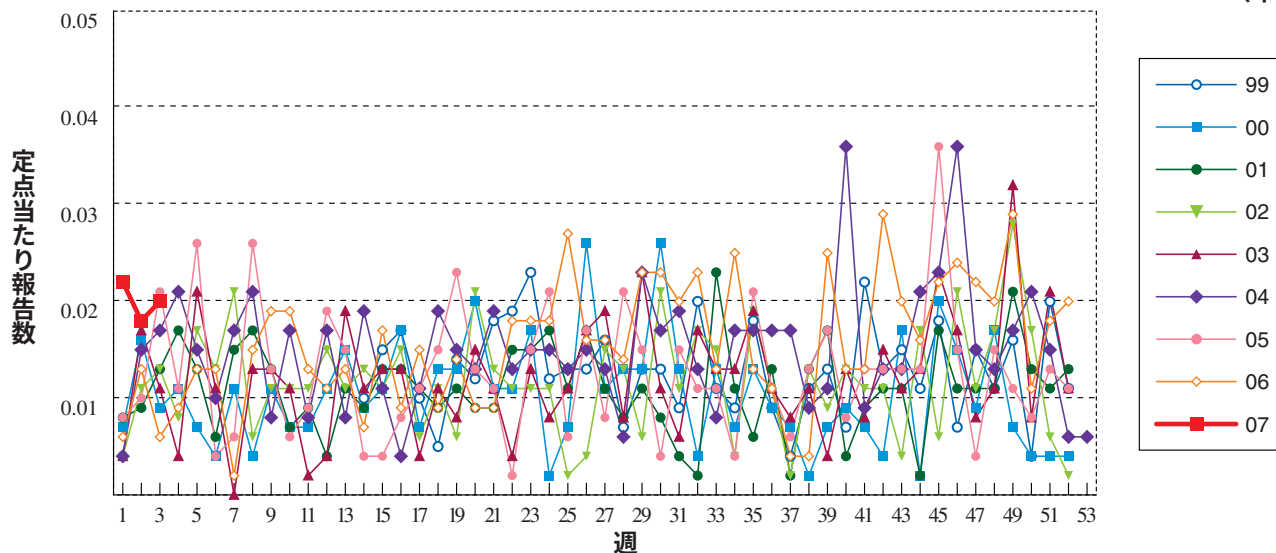


流行性角結膜炎



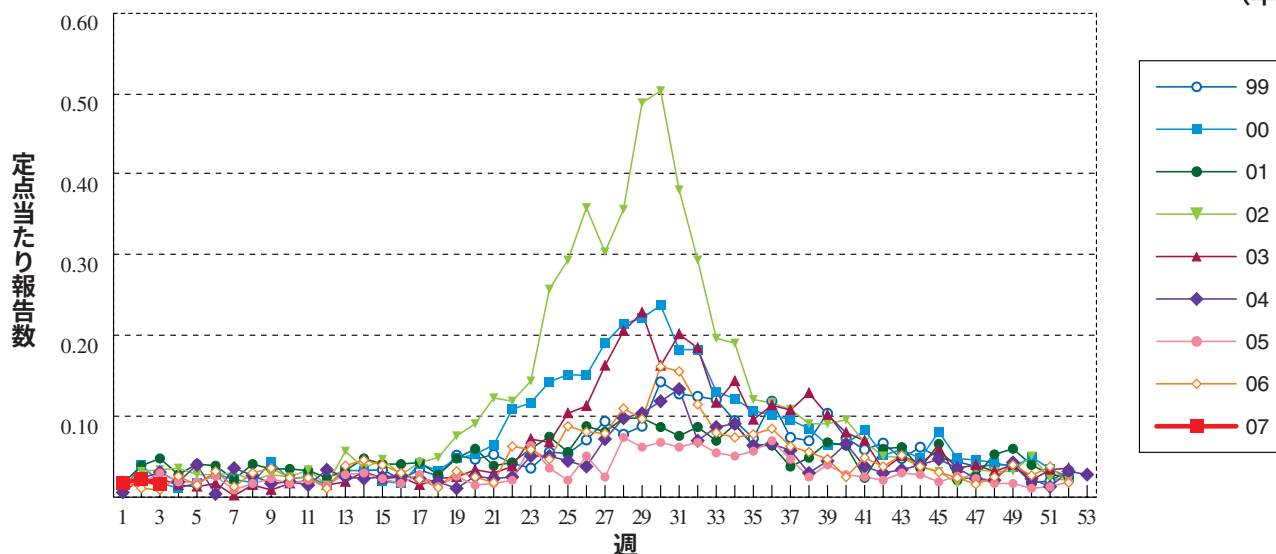
細菌性髄膜炎

(年)



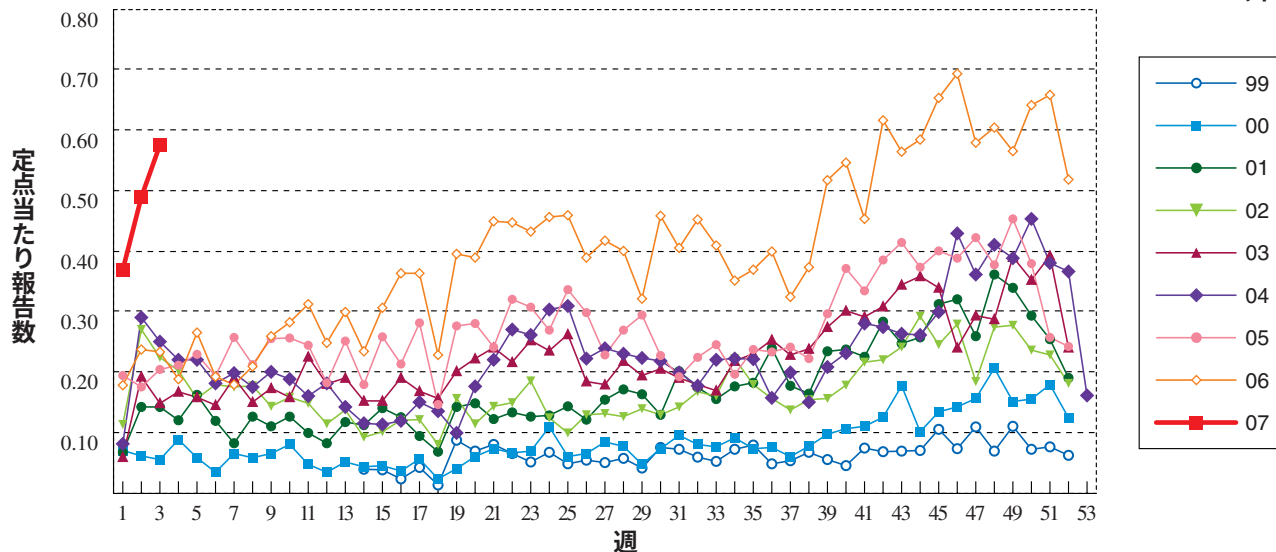
無菌性髄膜炎

(年)

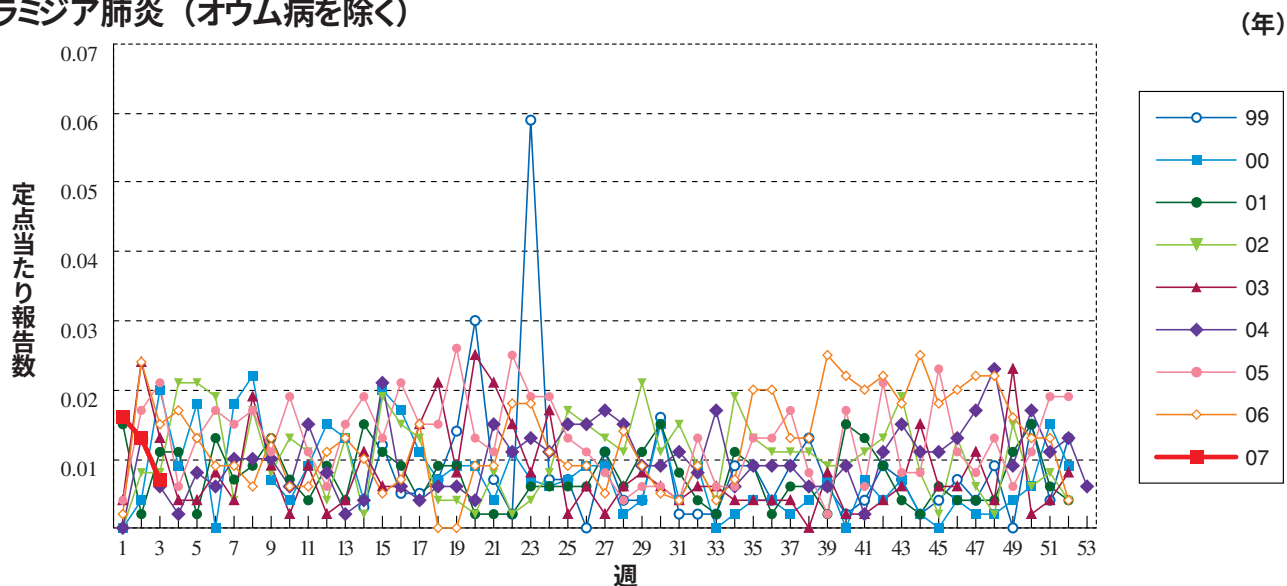


マイコプラズマ肺炎

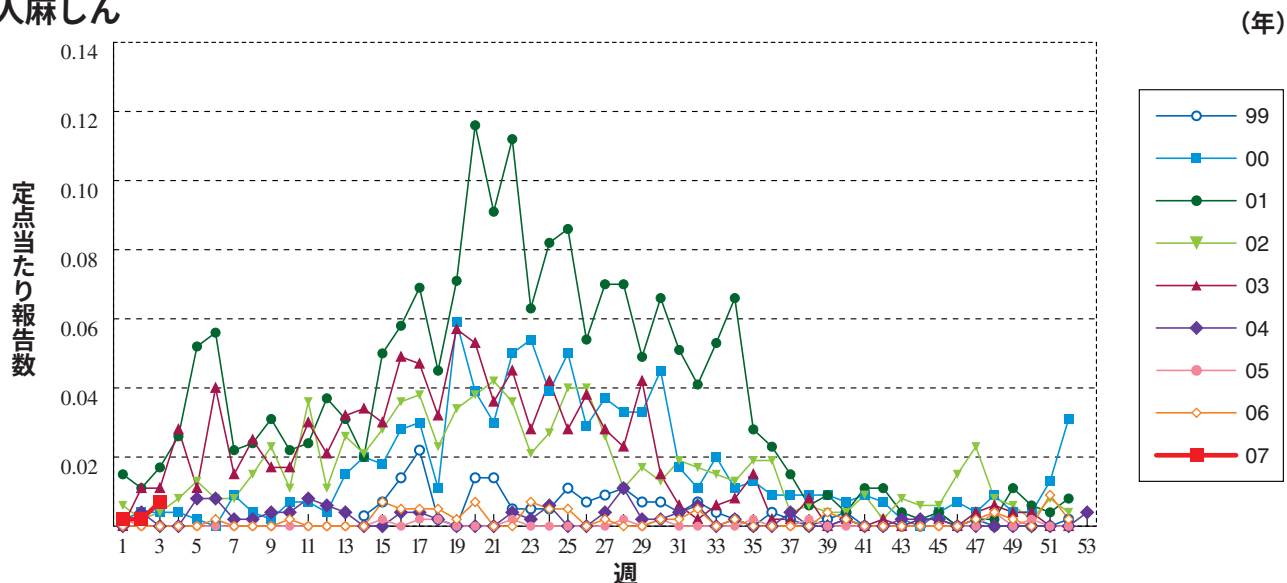
(年)



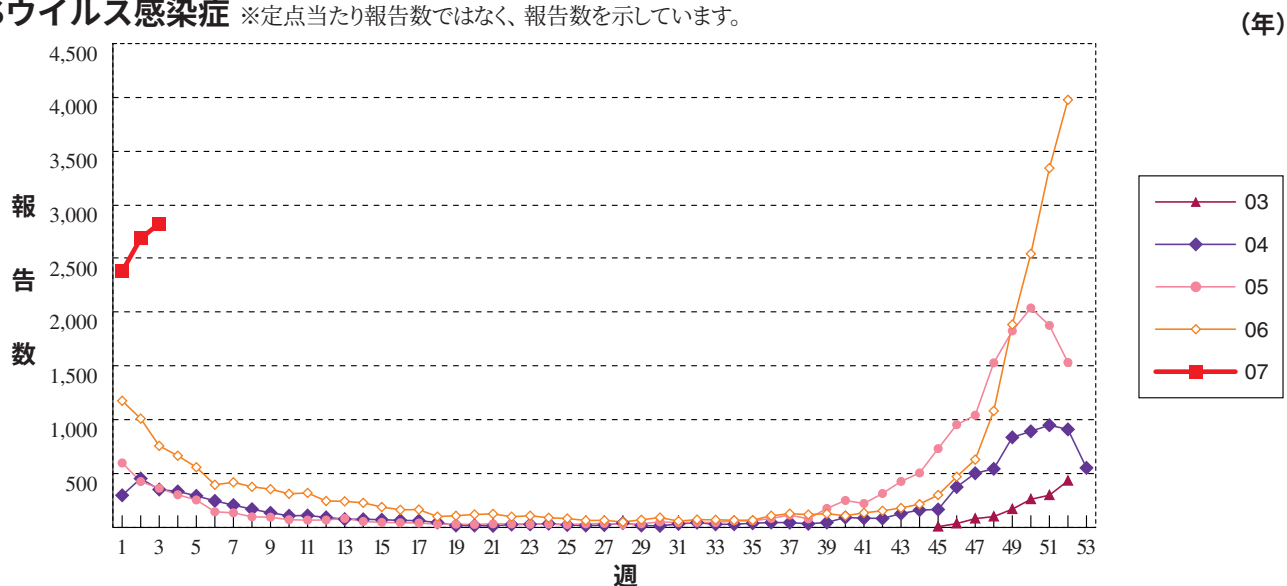
クラミジア肺炎（オウム病を除く）



成人麻しん



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

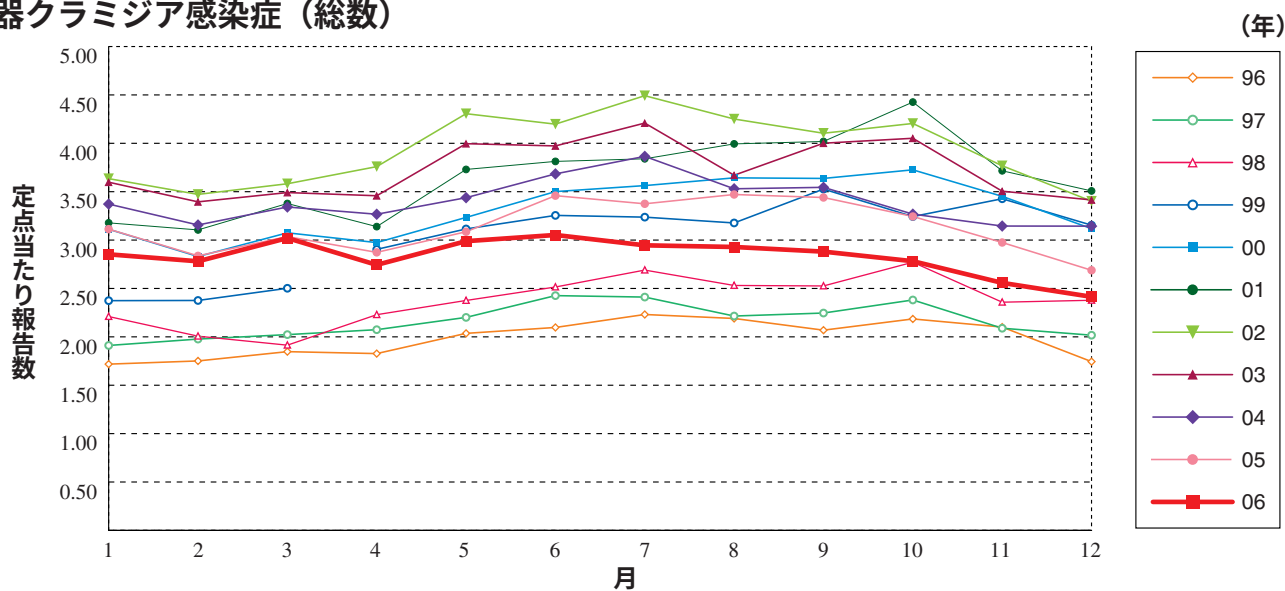




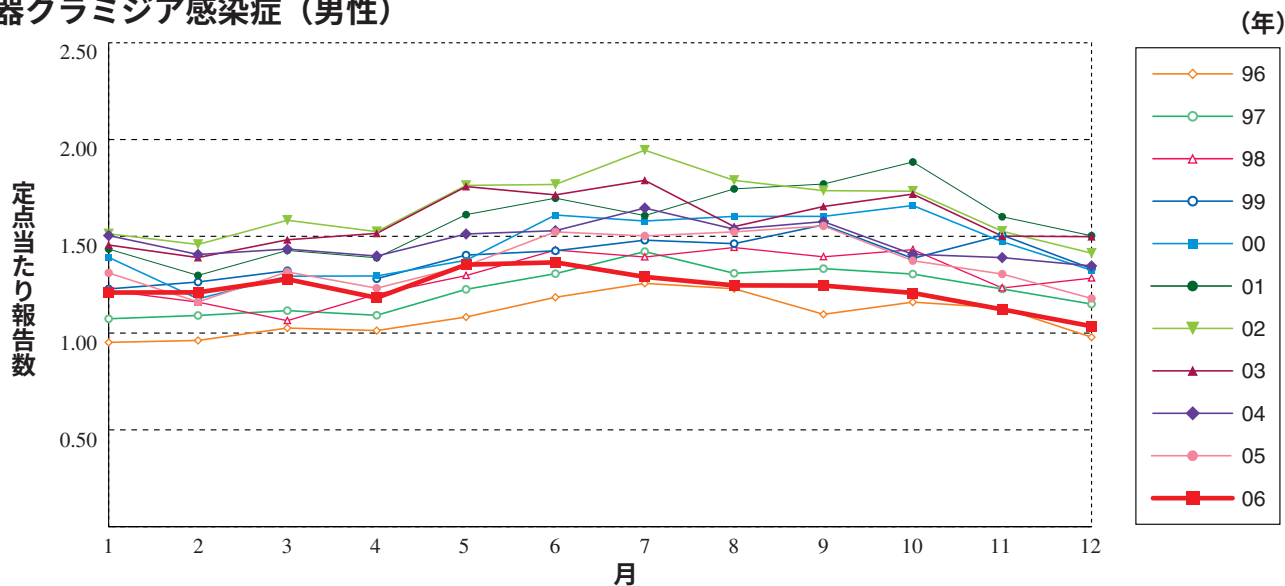
グラフ総覧(12月)

注) 1999年4月以降は定点設定が変更されております。

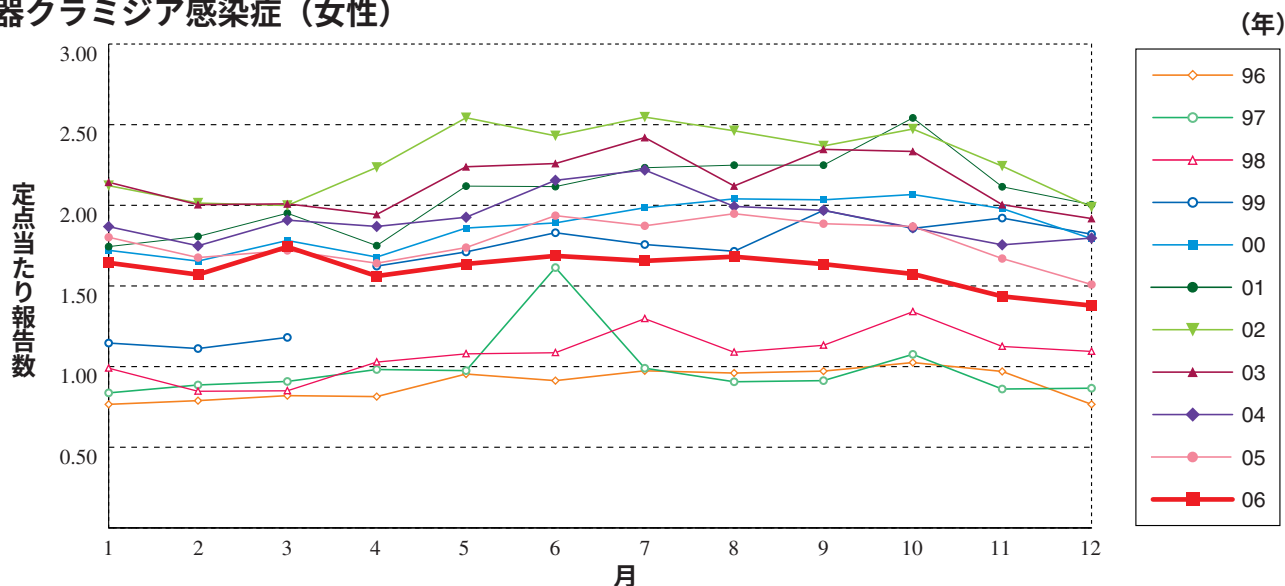
性器クラミジア感染症 (総数)



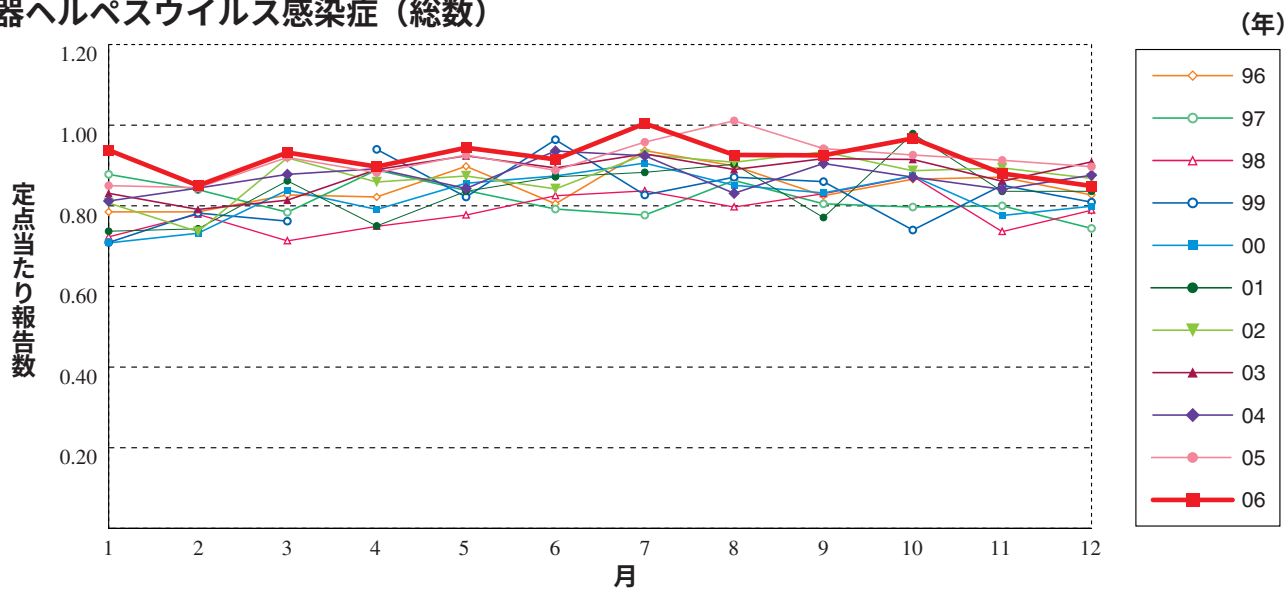
性器クラミジア感染症 (男性)



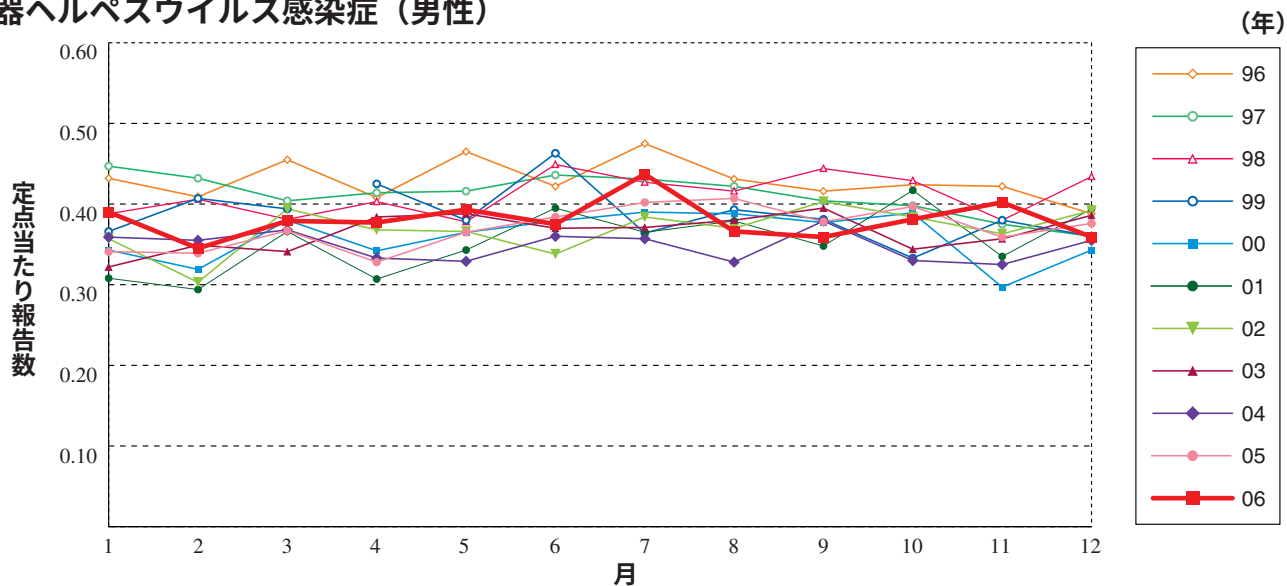
性器クラミジア感染症 (女性)



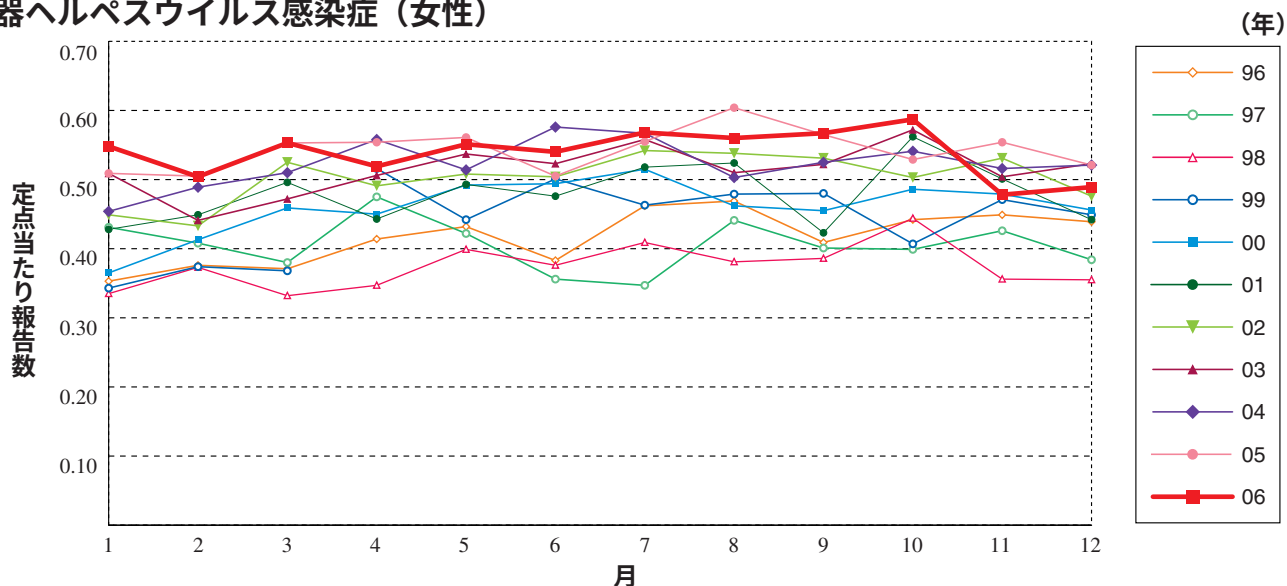
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



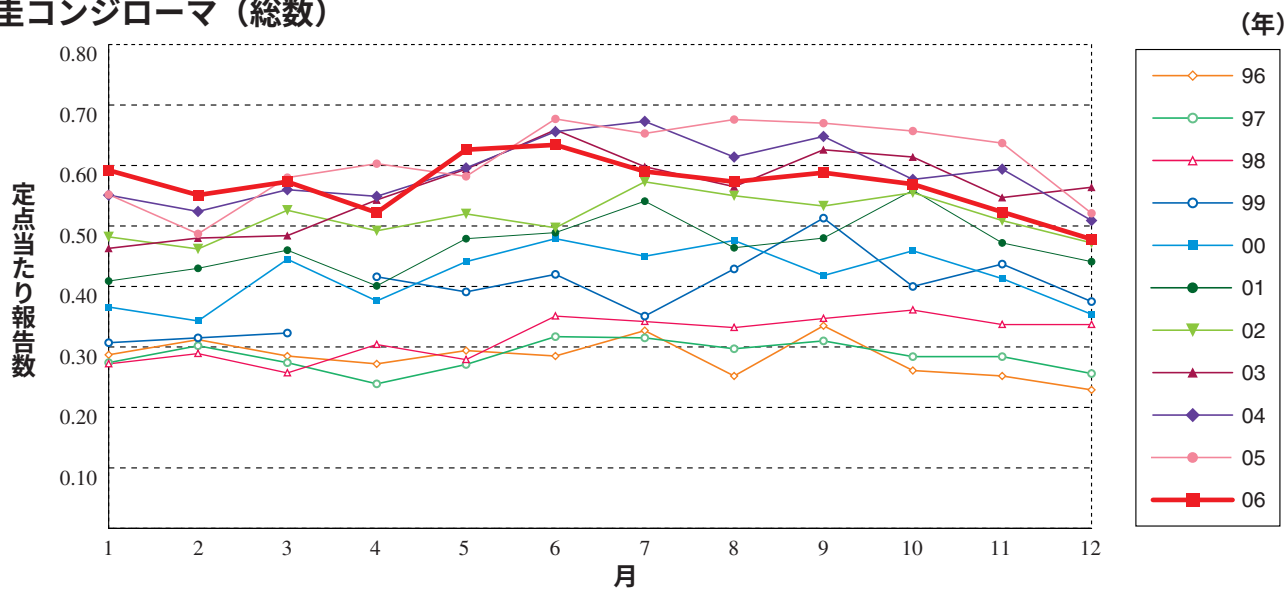
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



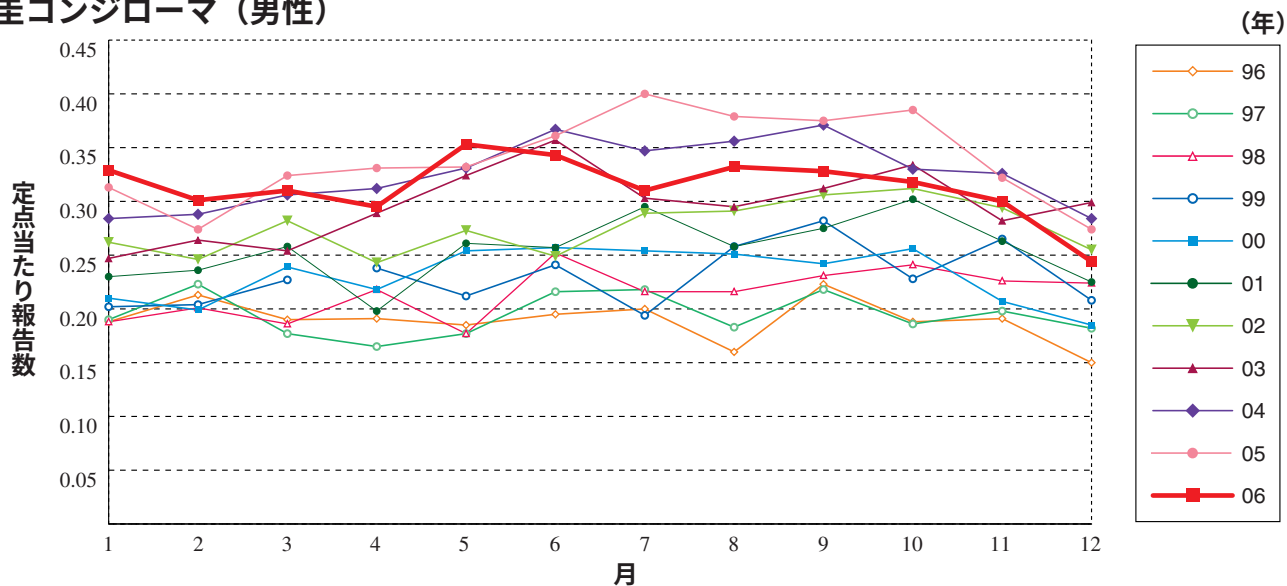
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



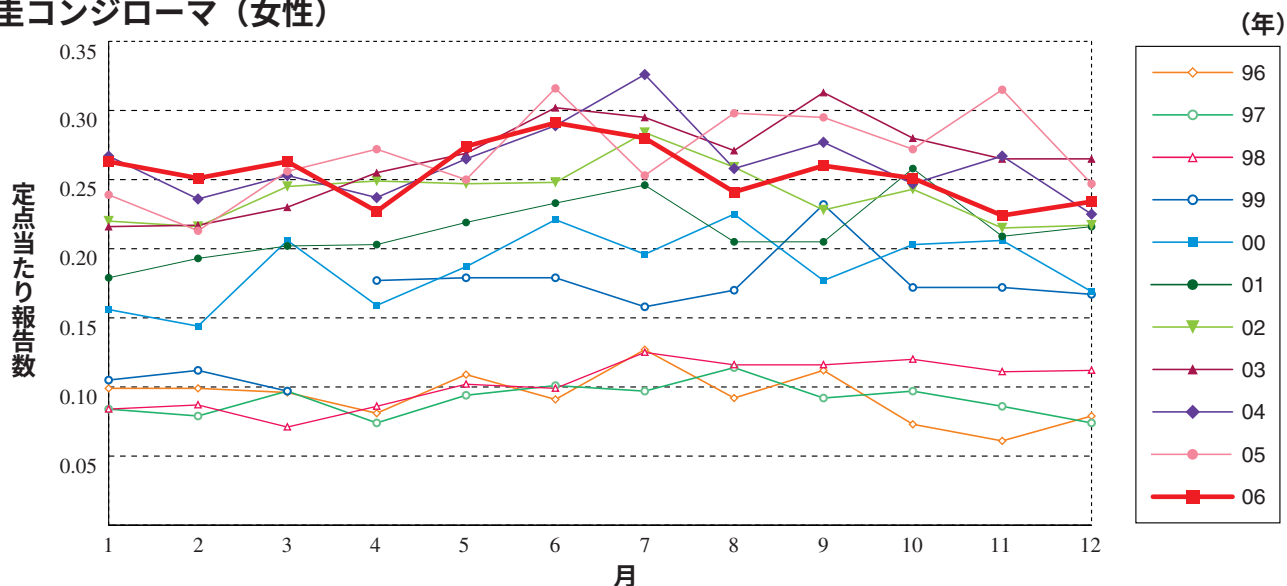
尖圭コンジローマ（総数）



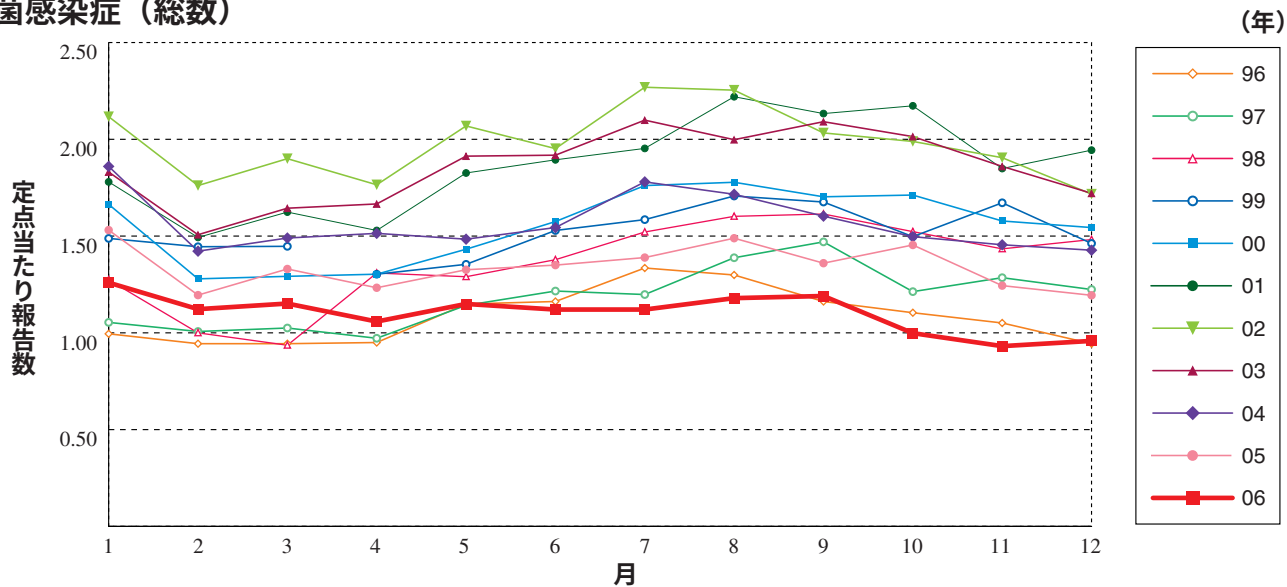
尖圭コンジローマ（男性）



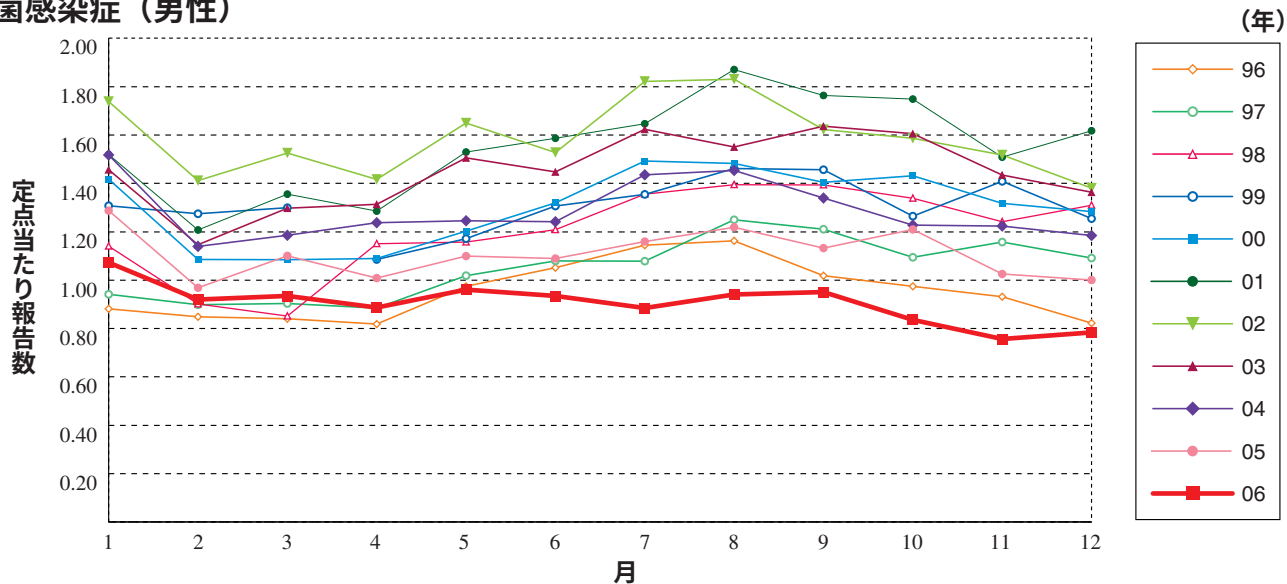
尖圭コンジローマ（女性）



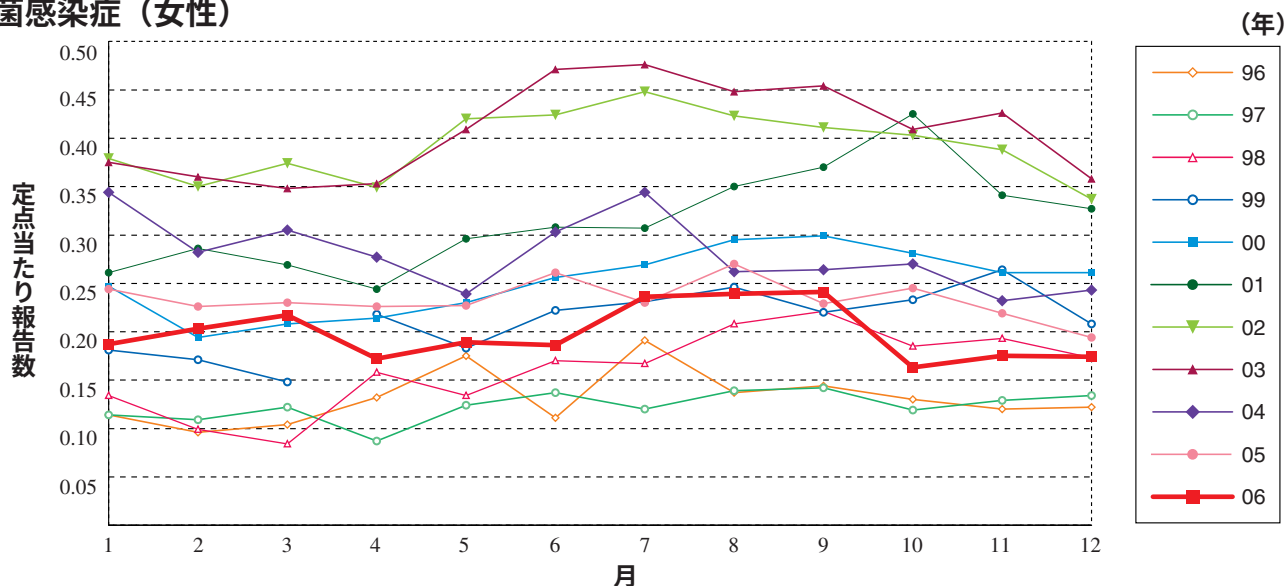
淋菌感染症（総数）



淋菌感染症（男性）

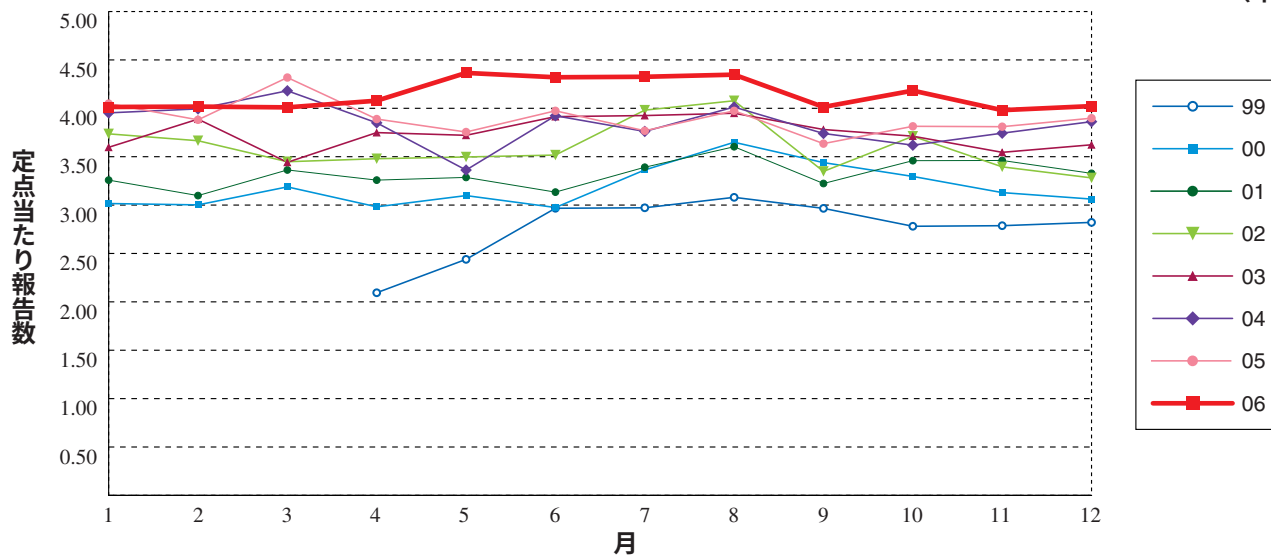


淋菌感染症（女性）



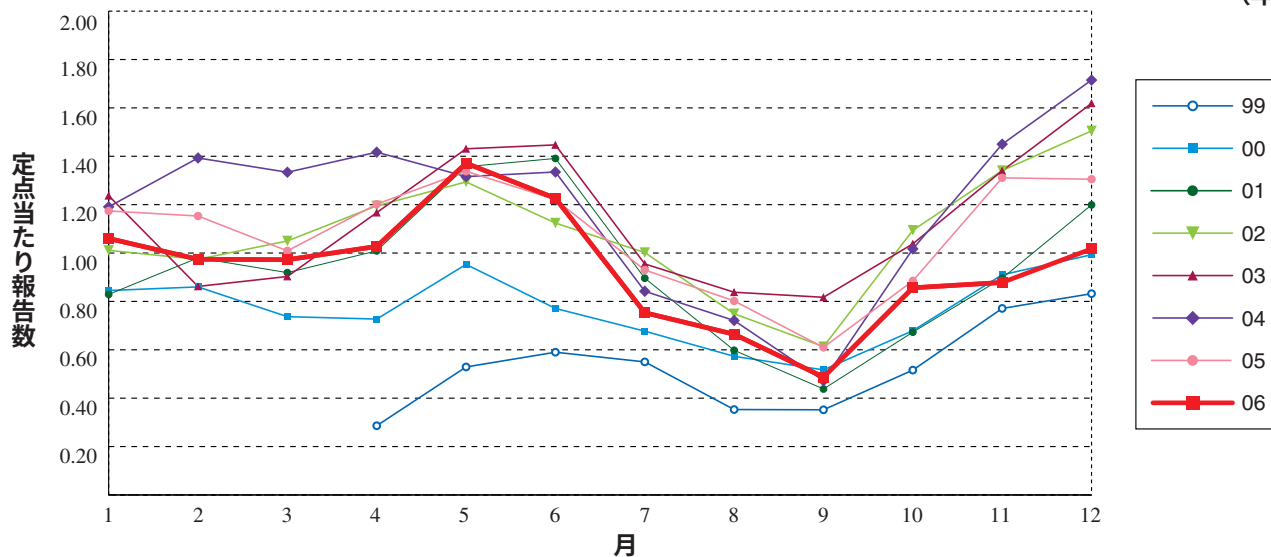
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



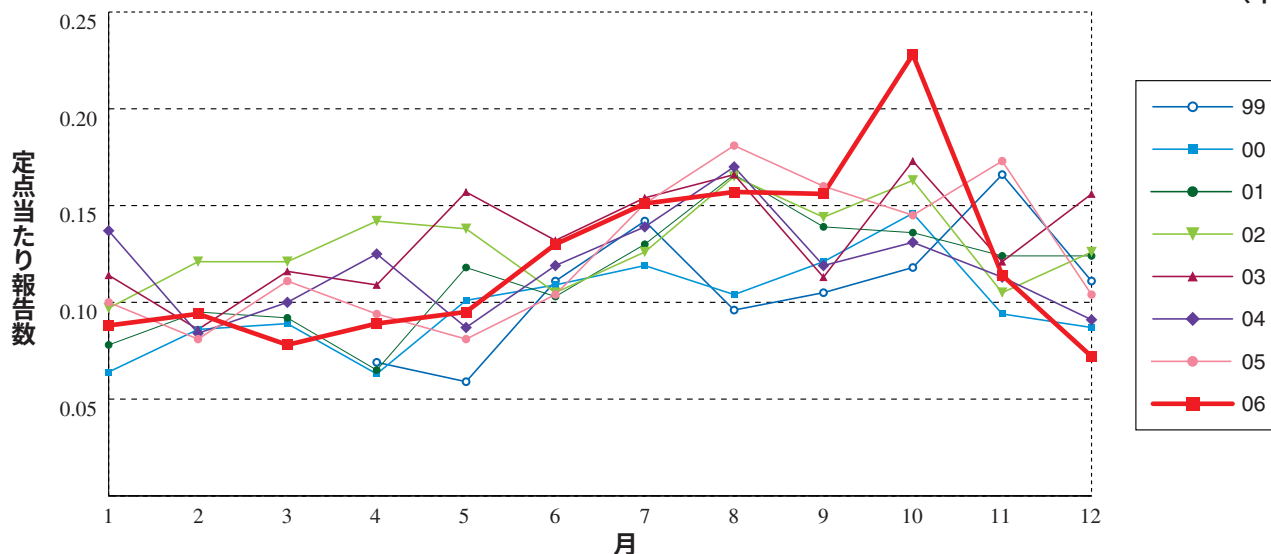
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)





12月のデータ

(注) 1月15日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (総数)

2006年12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2283	2.41	803	0.85	452	0.48	906	0.96	1846	4.02	467	1.02	33	0.07
北海道	179	4.26	49	1.17	22	0.52	41	0.98	76	3.30	-	-	1	0.04
青森県	20	1.54	3	0.23	8	0.62	5	0.38	12	2.00	-	-	-	-
岩手県	34	2.62	8	0.62	4	0.31	10	0.77	103	5.15	14	0.70	2	0.10
宮城県	42	2.21	18	0.95	19	1.00	21	1.11	36	3.00	12	1.00	1	0.08
秋田県	33	2.36	9	0.64	3	0.21	12	0.86	28	3.50	5	0.63	-	-
山形県	18	1.80	4	0.40	9	0.90	8	0.80	40	4.00	9	0.90	-	-
福島県	47	1.96	24	1.00	19	0.79	33	1.38	34	4.86	4	0.57	3	0.43
茨城県	109	5.19	20	0.95	8	0.38	18	0.86	30	4.29	-	-	1	0.14
栃木県	45	2.81	20	1.25	13	0.81	31	1.94	51	7.29	3	0.43	-	-
群馬県	93	3.58	15	0.58	18	0.69	25	0.96	38	4.75	18	2.25	-	-
埼玉県	128	2.37	43	0.80	15	0.28	36	0.67	26	2.89	14	1.56	-	-
千葉県	82	2.16	21	0.55	16	0.42	20	0.53	37	4.11	79	8.78	-	-
東京都	164	4.00	60	1.46	39	0.95	83	2.02	139	5.56	70	2.80	3	0.12
神奈川県	95	1.73	46	0.84	20	0.36	41	0.75	25	2.50	5	0.50	-	-
新潟県	16	1.00	8	0.50	9	0.56	15	0.94	68	5.23	12	0.92	-	-
富山県	12	1.20	1	0.10	4	0.40	2	0.20	33	6.60	9	1.80	-	-
石川県	15	1.50	9	0.90	1	0.10	10	1.00	18	3.60	-	-	-	-
福井県	10	2.00	3	0.60	-	-	4	0.80	16	2.67	13	2.17	1	0.17
山梨県	25	3.13	4	0.50	3	0.38	2	0.25	12	1.20	1	0.10	2	0.20
長野県	34	2.13	9	0.56	3	0.19	11	0.69	23	2.09	3	0.27	-	-
岐阜県	23	1.53	10	0.67	8	0.53	13	0.87	25	5.00	4	0.80	-	-
静岡県	45	1.50	20	0.67	15	0.50	13	0.43	70	7.00	21	2.10	1	0.10
愛知県	101	1.68	44	0.73	22	0.37	71	1.18	75	5.77	7	0.54	-	-
三重県	28	1.87	8	0.53	3	0.20	10	0.67	17	1.89	1	0.11	1	0.11
滋賀県	10	1.11	1	0.11	-	-	2	0.22	32	4.57	5	0.71	-	-
京都府	25	1.09	14	0.61	3	0.13	5	0.22	16	2.29	-	-	-	-
大阪府	221	3.68	134	2.23	62	1.03	91	1.52	70	5.38	14	1.08	1	0.08
兵庫県	69	1.50	30	0.65	14	0.30	29	0.63	45	3.75	5	0.42	1	0.08
奈良県	6	0.67	1	0.11	2	0.22	10	1.11	32	5.33	7	1.17	3	0.50
和歌山県	20	2.50	1	0.13	1	0.13	7	0.88	39	3.55	5	0.45	-	-
鳥取県	10	2.00	1	0.20	1	0.20	3	0.60	17	3.40	-	-	-	-
島根県	4	0.67	2	0.33	-	-	3	0.50	34	4.25	11	1.38	1	0.13
岡山県	62	2.70	10	0.43	8	0.35	31	1.35	10	2.00	3	0.60	-	-
広島県	51	2.22	16	0.70	15	0.65	22	0.96	111	5.29	25	1.19	2	0.10
山口県	23	2.30	10	1.00	3	0.30	11	1.10	66	7.33	11	1.22	2	0.22
徳島県	14	2.00	5	0.71	3	0.43	8	1.14	17	3.40	-	-	-	-
香川県	23	1.53	9	0.60	8	0.53	12	0.80	18	3.60	7	1.40	-	-
愛媛県	16	1.45	12	1.09	4	0.36	8	0.73	16	2.67	1	0.17	-	-
高知県	3	0.50	1	0.17	1	0.17	1	0.17	41	5.86	21	3.00	1	0.14
福岡県	109	3.03	23	0.64	15	0.42	41	1.14	31	2.07	5	0.33	-	-
佐賀県	10	1.43	5	0.71	1	0.14	8	1.14	27	4.50	12	2.00	-	-
長崎県	17	1.70	8	0.80	2	0.20	3	0.30	24	2.18	4	0.36	1	0.09
熊本県	68	5.23	11	0.85	4	0.31	18	1.38	64	4.27	1	0.07	1	0.07
大分県	12	1.20	12	1.20	8	0.80	8	0.80	46	4.18	17	1.55	3	0.27
宮崎県	22	2.20	12	1.20	4	0.40	16	1.60	28	4.00	2	0.29	1	0.14
鹿児島県	48	3.00	25	1.56	7	0.44	27	1.69	18	1.50	2	0.17	-	-
沖縄県	42	3.50	4	0.33	5	0.42	7	0.58	12	1.71	5	0.71	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2006年12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	979	1.03	340	0.36	231	0.24	741	0.78	1143	2.49	282	0.61	19	0.04
北海道	43	1.02	10	0.24	10	0.24	32	0.76	53	2.30	-	-	1	0.04
青森県	8	0.62	1	0.08	5	0.38	5	0.38	10	1.67	-	-	-	-
岩手県	11	0.85	4	0.31	2	0.15	9	0.69	66	3.30	11	0.55	2	0.10
宮城県	19	1.00	4	0.21	7	0.37	20	1.05	22	1.83	6	0.50	-	-
秋田県	25	1.79	6	0.43	2	0.14	11	0.79	18	2.25	5	0.63	-	-
山形県	6	0.60	-	-	6	0.60	7	0.70	26	2.60	6	0.60	-	-
福島県	19	0.79	12	0.50	7	0.29	30	1.25	19	2.71	2	0.29	3	0.43
茨城県	57	2.71	9	0.43	2	0.10	11	0.52	20	2.86	-	-	1	0.14
栃木県	33	2.06	12	0.75	8	0.50	30	1.88	33	4.71	2	0.29	-	-
群馬県	41	1.58	2	0.08	6	0.23	21	0.81	27	3.38	11	1.38	-	-
埼玉県	38	0.70	11	0.20	6	0.11	26	0.48	16	1.78	6	0.67	-	-
千葉県	38	1.00	14	0.37	11	0.29	16	0.42	24	2.67	48	5.33	-	-
東京都	83	2.02	34	0.83	21	0.51	71	1.73	71	2.84	37	1.48	2	0.08
神奈川県	52	0.95	20	0.36	8	0.15	40	0.73	20	2.00	4	0.40	-	-
新潟県	5	0.31	4	0.25	6	0.38	11	0.69	47	3.62	5	0.38	-	-
富山県	1	0.10	-	-	-	-	1	0.10	17	3.40	6	1.20	-	-
石川県	13	1.30	4	0.40	1	0.10	9	0.90	9	1.80	-	-	-	-
福井県	7	1.40	2	0.40	-	-	4	0.80	10	1.67	9	1.50	1	0.17
山梨県	1	0.13	-	-	-	-	2	0.25	9	0.90	1	0.10	-	-
長野県	10	0.63	5	0.31	-	-	9	0.56	15	1.36	3	0.27	-	-
岐阜県	13	0.87	9	0.60	7	0.47	13	0.87	16	3.20	4	0.80	-	-
静岡県	14	0.47	9	0.30	6	0.20	12	0.40	39	3.90	14	1.40	-	-
愛知県	72	1.20	30	0.50	15	0.25	66	1.10	45	3.46	6	0.46	-	-
三重県	10	0.67	5	0.33	2	0.13	9	0.60	14	1.56	1	0.11	1	0.11
滋賀県	4	0.44	-	-	-	-	1	0.11	12	1.71	4	0.57	-	-
京都府	-	-	1	0.04	-	-	3	0.13	9	1.29	-	-	-	-
大阪府	88	1.47	62	1.03	35	0.58	60	1.00	47	3.62	10	0.77	1	0.08
兵庫県	38	0.83	16	0.35	9	0.20	27	0.59	19	1.58	4	0.33	1	0.08
奈良県	2	0.22	-	-	2	0.22	9	1.00	18	3.00	4	0.67	1	0.17
和歌山県	10	1.25	-	-	1	0.13	6	0.75	28	2.55	5	0.45	-	-
鳥取県	3	0.60	1	0.20	-	-	3	0.60	11	2.20	-	-	-	-
島根県	3	0.50	1	0.17	-	-	3	0.50	21	2.63	6	0.75	1	0.13
岡山県	19	0.83	3	0.13	3	0.13	19	0.83	6	1.20	3	0.60	-	-
広島県	24	1.04	4	0.17	7	0.30	16	0.70	71	3.38	15	0.71	1	0.05
山口県	9	0.90	2	0.20	2	0.20	7	0.70	42	4.67	3	0.33	-	-
徳島県	11	1.57	3	0.43	3	0.43	7	1.00	12	2.40	-	-	-	-
香川県	8	0.53	6	0.40	8	0.53	10	0.67	7	1.40	4	0.80	-	-
愛媛県	4	0.36	3	0.27	2	0.18	8	0.73	8	1.33	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	1	0.17	28	4.00	11	1.57	-	-
福岡県	51	1.42	8	0.22	8	0.22	33	0.92	13	0.87	3	0.20	-	-
佐賀県	7	1.00	1	0.14	1	0.14	8	1.14	20	3.33	7	1.17	-	-
長崎県	12	1.20	2	0.20	2	0.20	3	0.30	18	1.64	1	0.09	-	-
熊本県	11	0.85	-	-	-	-	9	0.69	40	2.67	-	-	1	0.07
大分県	7	0.70	6	0.60	5	0.50	6	0.60	30	2.73	9	0.82	2	0.18
宮崎県	12	1.20	4	0.40	2	0.20	14	1.40	15	2.14	-	-	-	-
鹿児島県	25	1.56	9	0.56	3	0.19	19	1.19	11	0.92	2	0.17	-	-
沖縄県	12	1.00	1	0.08	-	-	4	0.33	11	1.57	4	0.57	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2006年12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1304	1.38	463	0.49	221	0.23	165	0.17	703	1.53	185	0.40	14	0.03
北海道	136	3.24	39	0.93	12	0.29	9	0.21	23	1.00	-	-	-	-
青森県	12	0.92	2	0.15	3	0.23	-	-	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	23	1.77	4	0.31	2	0.15	1	0.08	37	1.85	3	0.15	-	-
宮城県	23	1.21	14	0.74	12	0.63	1	0.05	14	1.17	6	0.50	1	0.08
秋田県	8	0.57	3	0.21	1	0.07	1	0.07	10	1.25	-	-	-	-
山形県	12	1.20	4	0.40	3	0.30	1	0.10	14	1.40	3	0.30	-	-
福島県	28	1.17	12	0.50	12	0.50	3	0.13	15	2.14	2	0.29	-	-
茨城県	52	2.48	11	0.52	6	0.29	7	0.33	10	1.43	-	-	-	-
栃木県	12	0.75	8	0.50	5	0.31	1	0.06	18	2.57	1	0.14	-	-
群馬県	52	2.00	13	0.50	12	0.46	4	0.15	11	1.38	7	0.88	-	-
埼玉県	90	1.67	32	0.59	9	0.17	10	0.19	10	1.11	8	0.89	-	-
千葉県	44	1.16	7	0.18	5	0.13	4	0.11	13	1.44	31	3.44	-	-
東京都	81	1.98	26	0.63	18	0.44	12	0.29	68	2.72	33	1.32	1	0.04
神奈川県	43	0.78	26	0.47	12	0.22	1	0.02	5	0.50	1	0.10	-	-
新潟県	11	0.69	4	0.25	3	0.19	4	0.25	21	1.62	7	0.54	-	-
富山県	11	1.10	1	0.10	4	0.40	1	0.10	16	3.20	3	0.60	-	-
石川県	2	0.20	5	0.50	-	-	1	0.10	9	1.80	-	-	-	-
福井県	3	0.60	1	0.20	-	-	-	-	6	1.00	4	0.67	-	-
山梨県	24	3.00	4	0.50	3	0.38	-	-	3	0.30	-	-	2	0.20
長野県	24	1.50	4	0.25	3	0.19	2	0.13	8	0.73	-	-	-	-
岐阜県	10	0.67	1	0.07	1	0.07	-	-	9	1.80	-	-	-	-
静岡県	31	1.03	11	0.37	9	0.30	1	0.03	31	3.10	7	0.70	1	0.10
愛知県	29	0.48	14	0.23	7	0.12	5	0.08	30	2.31	1	0.08	-	-
三重県	18	1.20	3	0.20	1	0.07	1	0.07	3	0.33	-	-	-	-
滋賀県	6	0.67	1	0.11	-	-	1	0.11	20	2.86	1	0.14	-	-
京都府	25	1.09	13	0.57	3	0.13	2	0.09	7	1.00	-	-	-	-
大阪府	133	2.22	72	1.20	27	0.45	31	0.52	23	1.77	4	0.31	-	-
兵庫県	31	0.67	14	0.30	5	0.11	2	0.04	26	2.17	1	0.08	-	-
奈良県	4	0.44	1	0.11	-	-	1	0.11	14	2.33	3	0.50	2	0.33
和歌山県	10	1.25	1	0.13	-	-	1	0.13	11	1.00	-	-	-	-
鳥取県	7	1.40	-	-	1	0.20	-	-	6	1.20	-	-	-	-
島根県	1	0.17	1	0.17	-	-	-	-	13	1.63	5	0.63	-	-
岡山県	43	1.87	7	0.30	5	0.22	12	0.52	4	0.80	-	-	-	-
広島県	27	1.17	12	0.52	8	0.35	6	0.26	40	1.90	10	0.48	1	0.05
山口県	14	1.40	8	0.80	1	0.10	4	0.40	24	2.67	8	0.89	2	0.22
徳島県	3	0.43	2	0.29	-	-	1	0.14	5	1.00	-	-	-	-
香川県	15	1.00	3	0.20	-	-	2	0.13	11	2.20	3	0.60	-	-
愛媛県	12	1.09	9	0.82	2	0.18	-	-	8	1.33	1	0.17	-	-
高知県	3	0.50	1	0.17	1	0.17	-	-	13	1.86	10	1.43	1	0.14
福岡県	58	1.61	15	0.42	7	0.19	8	0.22	18	1.20	2	0.13	-	-
佐賀県	3	0.43	4	0.57	-	-	-	-	7	1.17	5	0.83	-	-
長崎県	5	0.50	6	0.60	-	-	-	-	6	0.55	3	0.27	1	0.09
熊本県	57	4.38	11	0.85	4	0.31	9	0.69	24	1.60	1	0.07	-	-
大分県	5	0.50	6	0.60	3	0.30	2	0.20	16	1.45	8	0.73	1	0.09
宮崎県	10	1.00	8	0.80	2	0.20	2	0.20	13	1.86	2	0.29	1	0.14
鹿児島県	23	1.44	16	1.00	4	0.25	8	0.50	7	0.58	-	-	-	-
沖縄県	30	2.50	3	0.25	5	0.42	3	0.25	1	0.14	1	0.14	-	-

注) 1月22日集計分

新登録患者数・都道府県別

2006年12月

	結 核	
	報告数	
総 数	2005	
北海道	45	
青森県	26	
岩手県	21	
宮城県	36	
秋田県	9	
山形県	11	
福島県	24	
茨城県	44	
栃木県	13	
群馬県	26	
埼玉県	94	
千葉県	77	
東京都	266	
神奈川県	116	
新潟県	30	
富山県	5	
石川県	12	
福井県	8	
山梨県	11	
長野県	29	
岐阜県	42	
静岡県	71	
愛知県	129	
三重県	26	
滋賀県	17	
京都府	43	
大阪府	223	
兵庫県	86	
奈良県	20	
和歌山県	18	
鳥取県	6	
島根県	11	
岡山県	25	
広島県	29	
山口県	24	
徳島県	19	
香川県	19	
愛媛県	25	
高知県	14	
福岡県	78	
佐賀県	15	
長崎県	40	
熊本県	29	
大分県	25	
宮崎県	18	
鹿児島県	18	
沖縄県	32	



3週のデータ

注1) 表中の報告数は1月24日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。

2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

注2) また報告システム変更の影響により、ここの「累積」においては漏れている報告例もありますが、近いうちにそれらも反映する予定です。

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年3週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		重症急性呼吸器症候群*		痘 そう		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		コレラ	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年3週

	細菌性赤痢		ジフテリア		腸チフス		パラチフス		腸管出血性 大腸菌感染症		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		エキノкокクス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	11	33	-	-	-	1	-	-	20	51	-	2	-	-	-	4	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	1	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	2	5	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	4	15	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年3週

	黄 熱		オウム病		回 帰 熱		Q 熱		狂 犬 病		高病原性鳥 インフルエンザ		コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年3週

	炭 疽		つつが虫病		デング熱		ニパウイルス 感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	7	22	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年3週

	発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		レジオネラ症		レプトスピラ症		アメーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	21	-	-	9	32
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	8
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎および日本脳炎を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年3週

	ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	6	-	3	1	1	-	3	1	9	8	38	-	3	1	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
東京都	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	6	-	-	1	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年3週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	7	14	-	1	-	-	1	3	-	-
北海道	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年3週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	4960	1.06	934	0.31	6722	2.23	20375	6.76	6252	2.07	1061	0.35	2309	0.77	2090	0.69	46	0.02
北海道	160	0.70	61	0.43	377	2.64	411	2.87	263	1.84	27	0.19	195	1.36	69	0.48	1	0.01
青森県	3	0.05	28	0.67	60	1.43	185	4.40	65	1.55	13	0.31	21	0.50	16	0.38	1	0.02
岩手県	15	0.24	1	0.03	50	1.28	210	5.38	83	2.13	20	0.51	57	1.46	16	0.41	-	-
宮城県	75	0.76	12	0.20	153	2.51	586	9.61	193	3.16	5	0.08	98	1.61	59	0.97	5	0.08
秋田県	8	0.15	19	0.54	65	1.86	196	5.60	76	2.17	9	0.26	32	0.91	11	0.31	2	0.06
山形県	125	2.60	18	0.60	98	3.27	190	6.33	84	2.80	19	0.63	20	0.67	27	0.90	-	-
福島県	259	3.24	21	0.44	127	2.65	529	11.02	117	2.44	9	0.19	24	0.50	41	0.85	-	-
茨城県	128	1.62	19	0.25	204	2.72	414	5.52	151	2.01	15	0.20	36	0.48	27	0.36	-	-
栃木県	88	1.19	4	0.09	107	2.28	197	4.19	67	1.43	1	0.02	62	1.32	32	0.68	5	0.11
群馬県	47	0.47	24	0.39	213	3.44	383	6.18	165	2.66	8	0.13	49	0.79	57	0.92	-	-
埼玉県	221	0.87	67	0.42	334	2.10	1338	8.42	374	2.35	32	0.20	187	1.18	120	0.75	-	-
千葉県	219	1.08	25	0.20	315	2.48	910	7.17	241	1.90	33	0.26	92	0.72	99	0.78	7	0.06
東京都	166	0.60	28	0.20	215	1.52	945	6.70	148	1.05	12	0.09	98	0.70	73	0.52	3	0.02
神奈川県	198	0.63	33	0.17	394	1.97	1435	7.18	365	1.83	27	0.14	97	0.49	168	0.84	2	0.01
新潟県	47	0.49	24	0.39	230	3.77	465	7.62	130	2.13	6	0.10	56	0.92	53	0.87	1	0.02
富山県	29	0.60	21	0.72	146	5.03	225	7.76	53	1.83	8	0.28	85	2.93	21	0.72	-	-
石川県	28	0.58	25	0.86	79	2.72	289	9.97	56	1.93	6	0.21	38	1.31	20	0.69	-	-
福井県	39	1.22	10	0.45	69	3.14	216	9.82	44	2.00	12	0.55	19	0.86	16	0.73	-	-
山梨県	27	0.68	-	-	59	2.46	144	6.00	29	1.21	2	0.08	9	0.38	8	0.33	-	-
長野県	99	1.13	57	1.04	101	1.84	395	7.18	124	2.25	10	0.18	64	1.16	39	0.71	-	-
岐阜県	177	2.13	22	0.42	41	0.77	196	3.70	74	1.40	4	0.08	63	1.19	33	0.62	-	-
静岡県	131	1.02	17	0.20	243	2.83	698	8.12	148	1.72	10	0.12	86	1.00	81	0.94	-	-
愛知県	539	2.76	36	0.20	344	1.89	851	4.68	329	1.81	22	0.12	238	1.31	131	0.72	1	0.01
三重県	96	1.32	16	0.36	127	2.82	346	7.69	105	2.33	24	0.53	17	0.38	25	0.56	1	0.02
滋賀県	108	2.04	11	0.34	32	1.00	122	3.81	100	3.13	4	0.13	25	0.78	18	0.56	-	-
京都府	176	1.56	1	0.01	87	1.24	319	4.56	112	1.60	4	0.06	48	0.69	21	0.30	2	0.03
大阪府	345	1.37	46	0.24	376	1.98	956	5.03	318	1.67	27	0.14	105	0.55	128	0.67	6	0.03
兵庫県	98	0.49	21	0.16	211	1.64	892	6.91	285	2.21	17	0.13	75	0.58	81	0.63	2	0.02
奈良県	62	1.19	10	0.29	39	1.11	154	4.40	57	1.63	7	0.20	34	0.97	14	0.40	-	-
和歌山県	39	0.78	9	0.29	55	1.77	178	5.74	96	3.10	3	0.10	23	0.74	17	0.55	2	0.06
鳥取県	3	0.10	13	0.68	99	5.21	166	8.74	41	2.16	8	0.42	10	0.53	10	0.53	-	-
島根県	26	0.70	10	0.43	45	1.96	200	8.70	66	2.87	14	0.61	8	0.35	18	0.78	-	-
岡山県	31	0.39	6	0.11	85	1.57	311	5.76	93	1.72	24	0.44	11	0.20	30	0.56	-	-
広島県	115	1.00	46	0.64	131	1.82	574	7.97	89	1.24	12	0.17	17	0.24	34	0.47	1	0.01
山口県	38	0.54	7	0.14	182	3.71	472	9.63	112	2.29	5	0.10	40	0.82	36	0.73	-	-
徳島県	15	0.38	2	0.10	32	1.52	201	9.57	31	1.48	-	-	5	0.24	18	0.86	-	-
香川県	15	0.31	6	0.20	52	1.73	190	6.33	78	2.60	14	0.47	18	0.60	18	0.60	-	-
愛媛県	12	0.20	8	0.22	139	3.76	382	10.32	132	3.57	11	0.30	25	0.68	39	1.05	-	-
高知県	4	0.08	4	0.13	80	2.67	267	8.90	44	1.47	1	0.03	3	0.10	11	0.37	-	-
福岡県	338	1.71	39	0.33	378	3.15	1129	9.41	332	2.77	106	0.88	47	0.39	123	1.03	4	0.03
佐賀県	52	1.33	10	0.43	37	1.61	131	5.70	64	2.78	41	1.78	-	-	25	1.09	-	-
長崎県	59	0.84	30	0.68	56	1.27	238	5.41	65	1.48	83	1.89	10	0.23	26	0.59	-	-
熊本県	88	1.10	15	0.31	126	2.63	442	9.21	104	2.17	47	0.98	9	0.19	53	1.10	-	-
大分県	84	1.45	19	0.53	82	2.28	420	11.67	127	3.53	51	1.42	12	0.33	35	0.97	-	-
宮崎県	214	3.63	13	0.36	127	3.53	359	9.97	161	4.47	134	3.72	21	0.58	51	1.42	-	-
鹿児島県	30	0.32	20	0.36	86	1.54	389	6.95	165	2.95	106	1.89	14	0.25	29	0.52	-	-
沖縄県	84	1.45	-	-	34	1.00	129	3.79	96	2.82	8	0.24	6	0.18	13	0.38	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年3週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	8	0.00	87	0.03	13	0.00	1941	0.64	10	0.02	434	0.68	9	0.02	7	0.02	260	0.58
北海道	-	-	1	0.01	-	-	78	0.55	-	-	14	0.48	-	-	-	-	1	0.05
青森県	-	-	-	-	-	-	52	1.24	-	-	7	0.64	-	-	-	-	7	1.17
岩手県	-	-	2	0.05	-	-	70	1.79	-	-	9	0.75	-	-	-	-	16	0.80
宮城県	-	-	1	0.02	-	-	81	1.33	-	-	5	0.42	-	-	-	-	10	0.83
秋田県	-	-	1	0.03	1	0.03	26	0.74	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.25
山形県	-	-	-	-	-	-	4	0.13	-	-	4	0.50	-	-	-	-	7	0.70
福島県	-	-	1	0.02	-	-	46	0.96	-	-	12	1.00	-	-	-	-	4	0.57
茨城県	-	-	-	-	-	-	16	0.21	-	-	22	1.47	-	-	-	-	7	0.88
栃木県	-	-	-	-	-	-	30	0.64	-	-	12	1.00	-	-	-	-	5	0.71
群馬県	-	-	1	0.02	-	-	47	0.76	-	-	21	1.50	-	-	-	-	10	1.25
埼玉県	-	-	8	0.05	4	0.03	56	0.35	-	-	34	0.85	-	-	-	-	6	0.67
千葉県	-	-	1	0.01	3	0.02	47	0.37	1	0.03	9	0.29	1	0.11	-	-	6	0.67
東京都	1	0.01	2	0.01	3	0.02	31	0.22	-	-	9	0.64	1	0.05	-	-	4	0.18
神奈川県	3	0.02	5	0.03	1	0.01	77	0.39	-	-	31	0.78	-	-	-	-	6	0.75
新潟県	-	-	2	0.03	-	-	137	2.25	-	-	4	0.36	-	-	-	-	19	1.46
富山県	-	-	-	-	-	-	28	0.97	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1.20
石川県	-	-	1	0.03	-	-	10	0.34	-	-	3	0.43	-	-	-	-	3	0.60
福井県	-	-	-	-	-	-	3	0.14	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.17
山梨県	-	-	-	-	-	-	3	0.13	1	0.11	3	0.33	-	-	-	-	1	0.10
長野県	-	-	-	-	-	-	66	1.20	2	0.18	5	0.45	2	0.18	1	0.09	7	0.64
岐阜県	1	0.02	3	0.06	-	-	22	0.42	-	-	7	0.70	-	-	-	-	2	0.40
静岡県	-	-	-	-	-	-	59	0.69	-	-	13	0.65	-	-	-	-	12	1.20
愛知県	1	0.01	2	0.01	-	-	82	0.45	-	-	11	0.32	-	-	-	-	6	0.50
三重県	-	-	2	0.04	-	-	61	1.36	-	-	1	0.08	-	-	-	-	11	1.22
滋賀県	-	-	-	-	-	-	13	0.41	-	-	2	0.29	-	-	-	-	3	0.43
京都府	1	0.01	2	0.03	-	-	21	0.30	-	-	3	0.18	-	-	-	-	3	0.43
大阪府	-	-	3	0.02	1	0.01	128	0.67	2	0.04	17	0.37	-	-	-	-	17	1.31
兵庫県	-	-	1	0.01	-	-	137	1.06	-	-	27	0.77	2	0.18	2	0.18	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	8	0.23	-	-	1	0.11	1	0.17	-	-	3	0.50
和歌山県	-	-	2	0.06	-	-	22	0.71	-	-	-	-	-	-	1	0.09	3	0.27
鳥取県	-	-	-	-	-	-	12	0.63	-	-	4	1.33	-	-	-	-	4	0.80
島根県	-	-	1	0.04	-	-	24	1.04	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13
岡山県	-	-	12	0.22	-	-	34	0.63	-	-	15	1.25	1	0.20	-	-	6	1.20
広島県	-	-	5	0.07	-	-	26	0.36	1	0.05	14	0.74	-	-	1	0.05	5	0.24
山口県	-	-	3	0.06	-	-	16	0.33	-	-	5	0.56	-	-	-	-	1	0.11
徳島県	-	-	-	-	-	-	12	0.57	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	2	0.07	-	-	33	1.10	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	0.03	-	-	22	0.59	2	0.25	26	3.25	-	-	-	-	9	1.50
高知県	-	-	1	0.03	-	-	25	0.83	-	-	5	1.67	-	-	-	-	2	0.29
福岡県	-	-	8	0.07	-	-	77	0.64	-	-	17	0.65	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	2	0.09	-	-	5	0.22	-	-	1	0.25	-	-	1	0.17	6	1.00
長崎県	-	-	-	-	-	-	3	0.07	1	0.13	14	1.75	-	-	-	-	2	0.17
熊本県	-	-	8	0.17	-	-	10	0.21	-	-	11	1.22	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	2	0.06	-	-	38	1.06	-	-	3	0.60	-	-	-	-	1	0.09
宮崎県	-	-	-	-	-	-	58	1.61	-	-	8	1.33	-	-	-	-	2	0.29
鹿児島県	-	-	1	0.02	-	-	64	1.14	-	-	9	1.29	-	-	-	-	7	0.58
沖縄県	1	0.03	-	-	-	-	21	0.62	-	-	10	1.00	1	0.14	1	0.14	25	3.57

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年3週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	3	0.01	3	0.01	2826
北海道	-	-	-	-	88
青森県	-	-	-	-	42
岩手県	-	-	-	-	4
宮城県	-	-	1	0.08	11
秋田県	-	-	-	-	51
山形県	1	0.10	-	-	60
福島県	-	-	-	-	70
茨城県	-	-	-	-	7
栃木県	-	-	-	-	42
群馬県	-	-	-	-	33
埼玉県	-	-	1	0.11	61
千葉県	-	-	-	-	16
東京都	-	-	-	-	62
神奈川県	-	-	-	-	49
新潟県	-	-	-	-	48
富山県	-	-	-	-	5
石川県	-	-	-	-	18
福井県	-	-	-	-	28
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	0.09	6
岐阜県	-	-	-	-	48
静岡県	-	-	-	-	160
愛知県	-	-	-	-	217
三重県	-	-	-	-	108
滋賀県	-	-	-	-	17
京都府	-	-	-	-	7
大阪府	1	0.08	-	-	322
兵庫県	-	-	-	-	179
奈良県	-	-	-	-	21
和歌山県	1	0.09	-	-	35
鳥取県	-	-	-	-	14
島根県	-	-	-	-	16
岡山県	-	-	-	-	72
広島県	-	-	-	-	174
山口県	-	-	-	-	115
徳島県	-	-	-	-	46
香川県	-	-	-	-	53
愛媛県	-	-	-	-	76
高知県	-	-	-	-	43
福岡県	-	-	-	-	120
佐賀県	-	-	-	-	33
長崎県	-	-	-	-	60
熊本県	-	-	-	-	59
大分県	-	-	-	-	21
宮崎県	-	-	-	-	69
鹿児島県	-	-	-	-	36
沖縄県	-	-	-	-	4

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年3週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2007年3週

	インフルエンザ(H5N1)	
	鳥類	
	報告数	累積
総 数	-	1
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	1
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

感染症週報 第9巻 第3号 2007年2月2日発行
発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。